

5 歳児-7 父親の最終学歴

問7 お子さんのお父さんの最後に通った学校を教えてください。

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください)

大阪市住之江区では、「中学校卒業」が 3.9%、「高等学校中途退学」が 4.5%、「高等学校卒業」が 31.6%、「高専、短大、専門学校等卒業」が 16.3%、「大学卒業」が 27.3%、「大学院修了」が 2.7%、「その他の教育機関卒業」が該当なし、「答えたくない」が 0.9%、「無回答」が 12.8%であった。

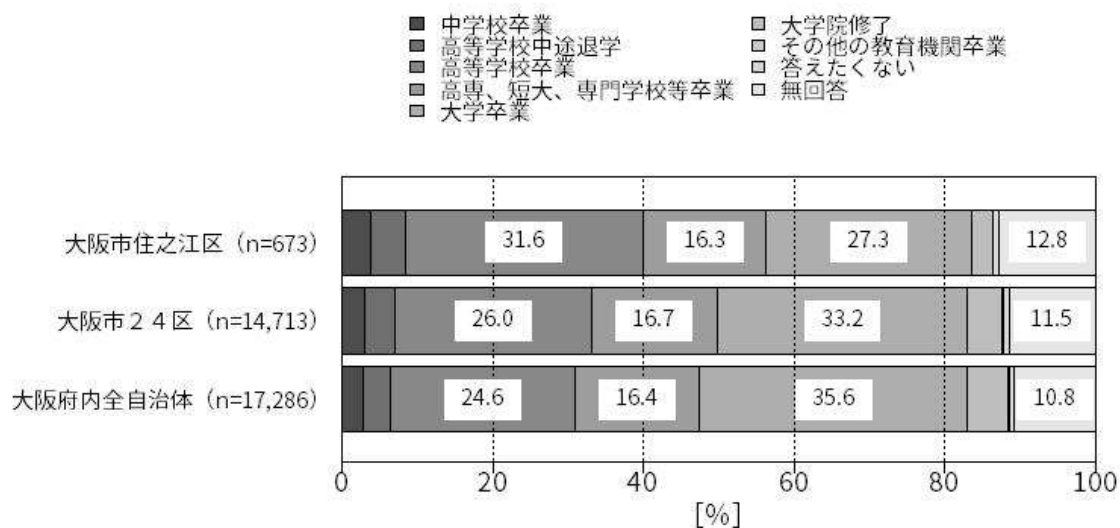


図 50. 父親の最終学歴

5 歳児-30 子どもにしていること

問 30 あなたのおうちでは、お子さんに次のことをしていますか。

(おおむね半年の間でお考えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「生活リズム（早寝・早起き・朝ご飯など）を整える」が 86.2%、「文字や簡単な計算を教える」が 77.7%、「あいさつ、言葉遣い、食事のマナーなどを教える」が 94.1%、「(絵)本を読み聞かせる」が 56.3%、「無回答」が 0.9%であった。

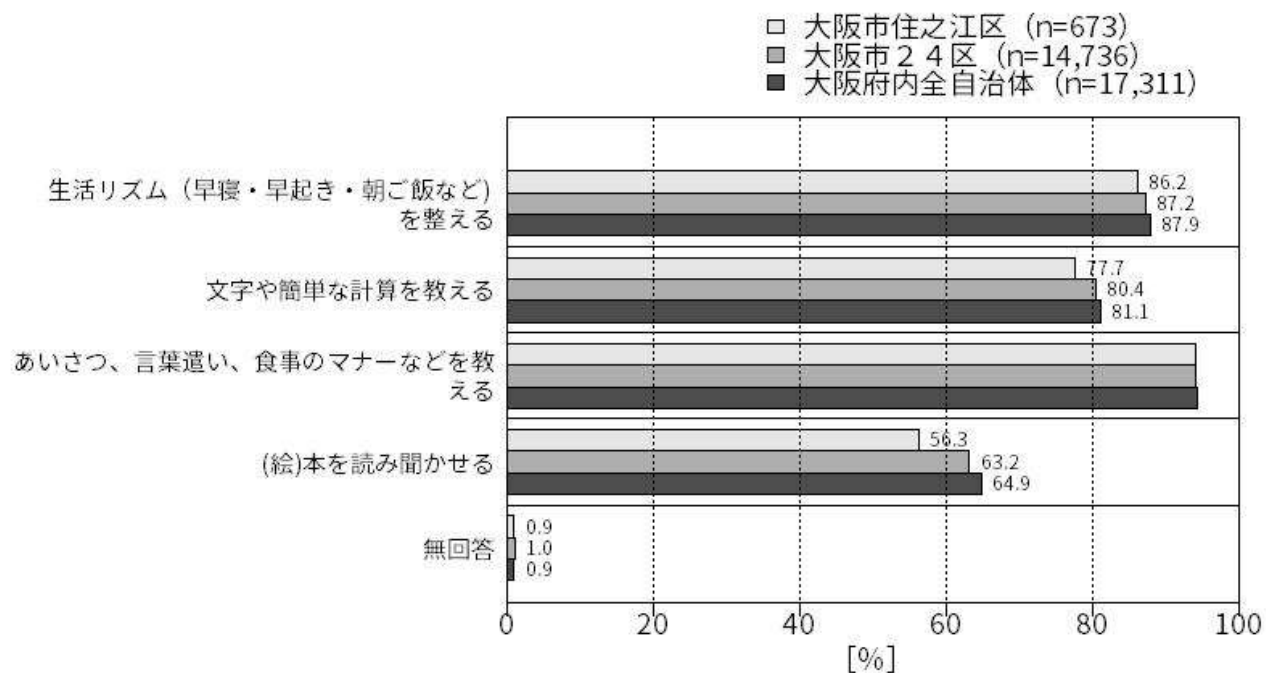


図 51. 子どもにしていること

(4) 社会環境

5 歳児-34-1 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

問 34 ① 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「いる」が 90.5%、「いない」が 4.5%、「わからない」が 3.7%、「無回答」が 1.3%であった。

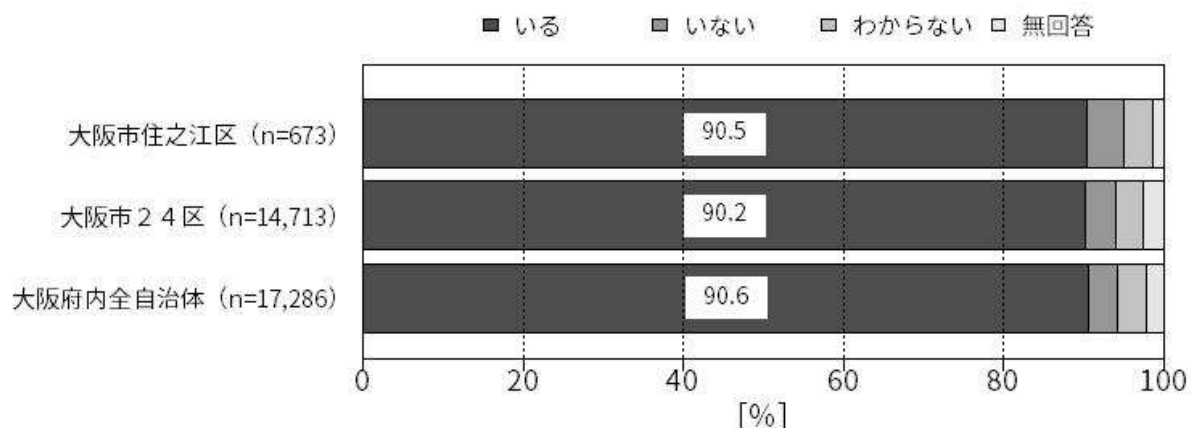


図 52. 心配ごとや悩みごとを親身になって聞いてくれる人

5 歳児-34-2 あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

問 34 ② あなたの気持ちを察して思いやってくれる人(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「いる」が 84.8%、「いない」が 5.8%、「わからない」が 7.9%、「無回答」が 1.5%であった。

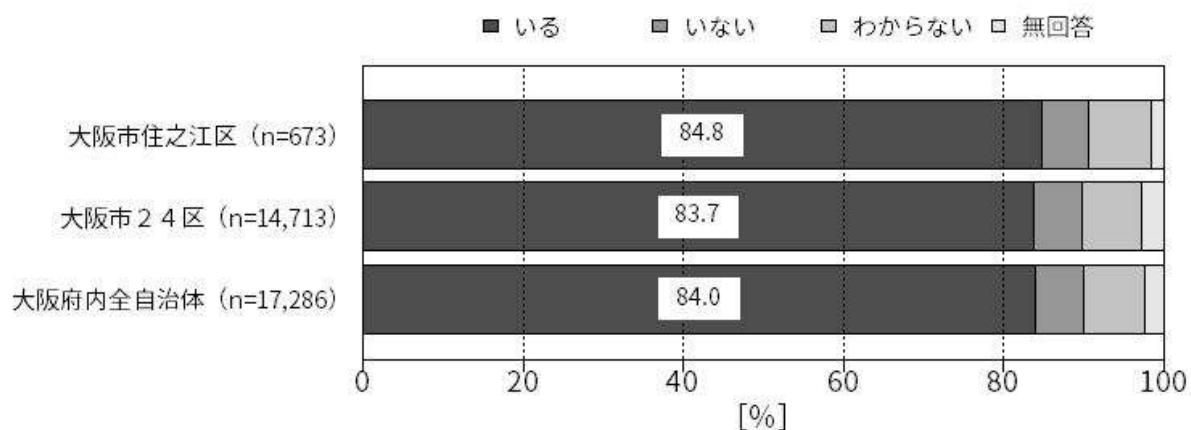


図 53. あなたの気持ちを察して思いやってくれる人

5 歳児-34-3 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

問 34 ③ 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「いる」が 82.3%、「いない」が 7.7%、「わからない」が 8.5%、「無回答」が 1.5%であった。

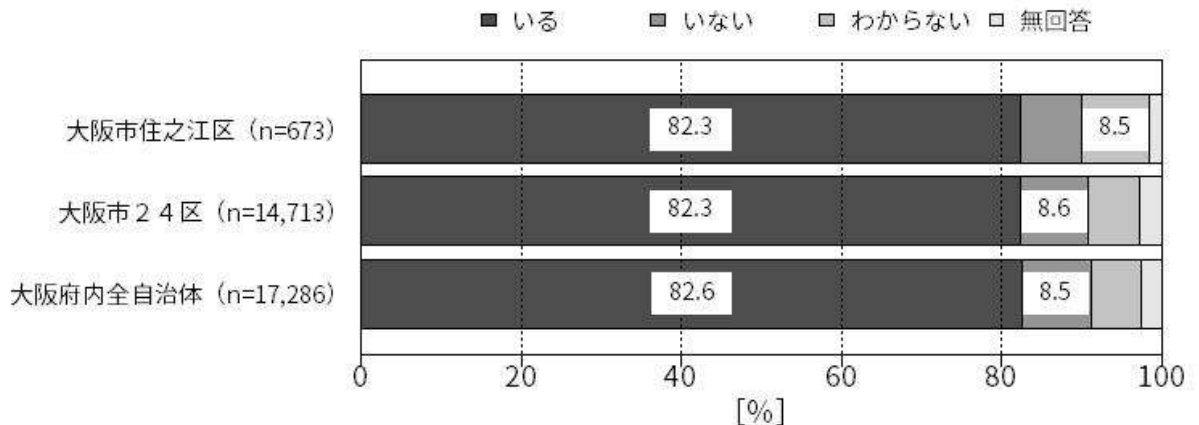


図 54. 趣味や興味のあることを一緒に話して、気分転換させてくれる人

5 歳児-34-4 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

問 34 ④ 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

(あてはまる番号 1 つに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「いる」が 85.0%、「いない」が 5.2%、「わからない」が 8.2%、「無回答」が 1.6%であった。

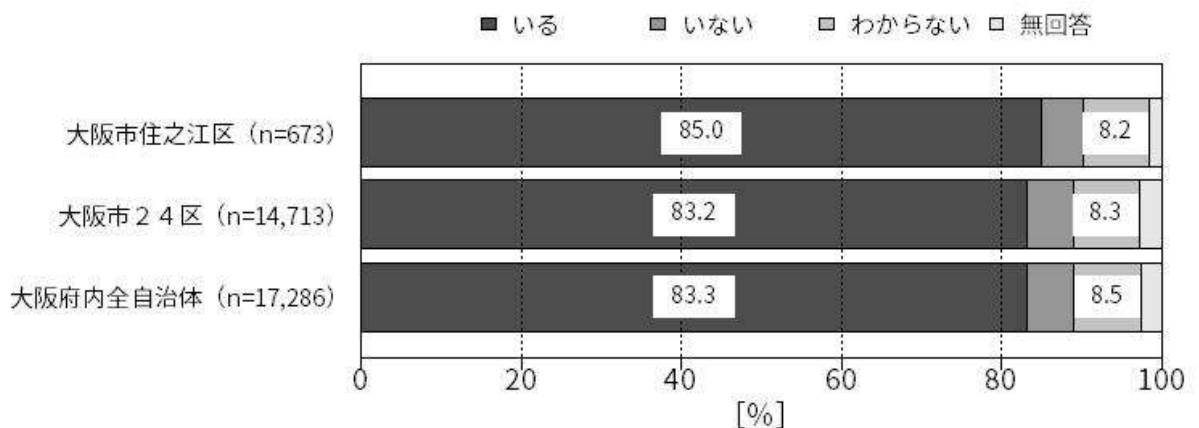


図 55. 子どもとの関わりについて、適切な助言をしてくれる人

5 歳児-34-5 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 問 34 ⑤ 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）
 （あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市住之江区では、「いる」が 77.3%、「いない」が 9.4%、「わからない」が 11.7%、「無回答」が 1.6%であった。

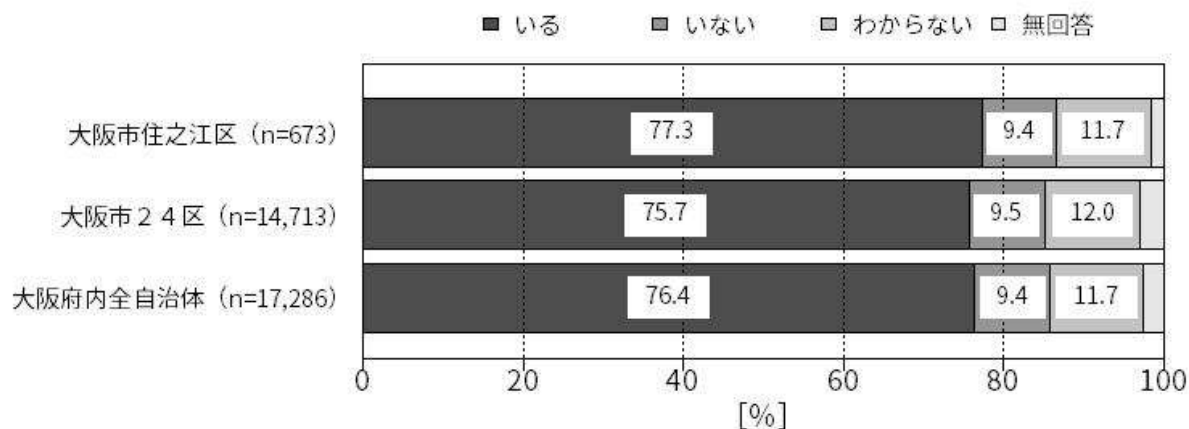


図 56. 子どもの学びや遊びをゆたかにする情報を教えてくれる人（運動や文化活動）

5 歳児-34-6 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人
 問 34 ⑥ 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人
 （あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市住之江区では、「いる」が 71.9%、「いない」が 22.4%、「わからない」が 3.9%、「無回答」が 1.8%であった。

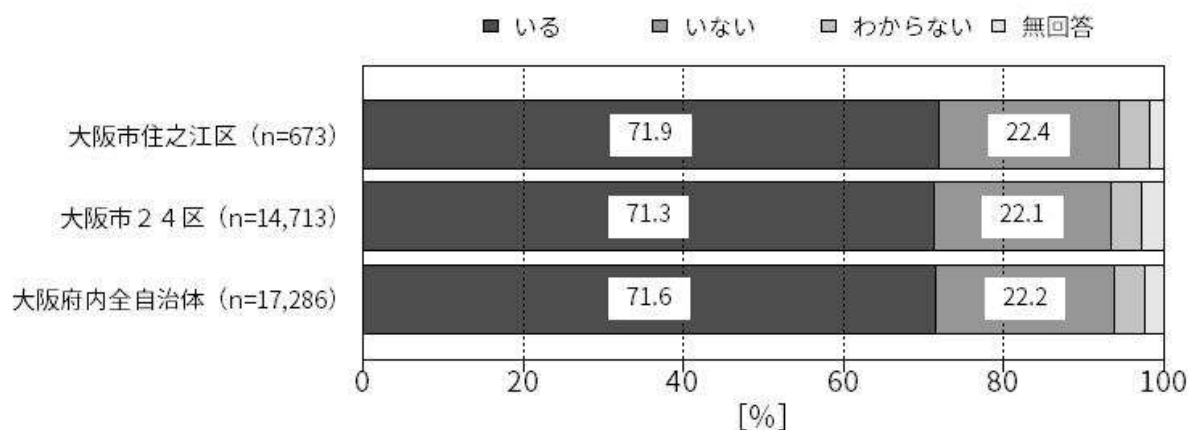


図 57. 子どもの体調が悪いとき、医療機関に連れて行ってくれる人

5 歳児-34-7 留守を頼める人

問 34 ⑦ 留守を頼める人（あてはまる番号 1 つに○をつけてください。）

大阪市住之江区では、「いる」が 68.6%、「いない」が 25.0%、「わからない」が 4.8%、「無回答」が 1.6%であった。

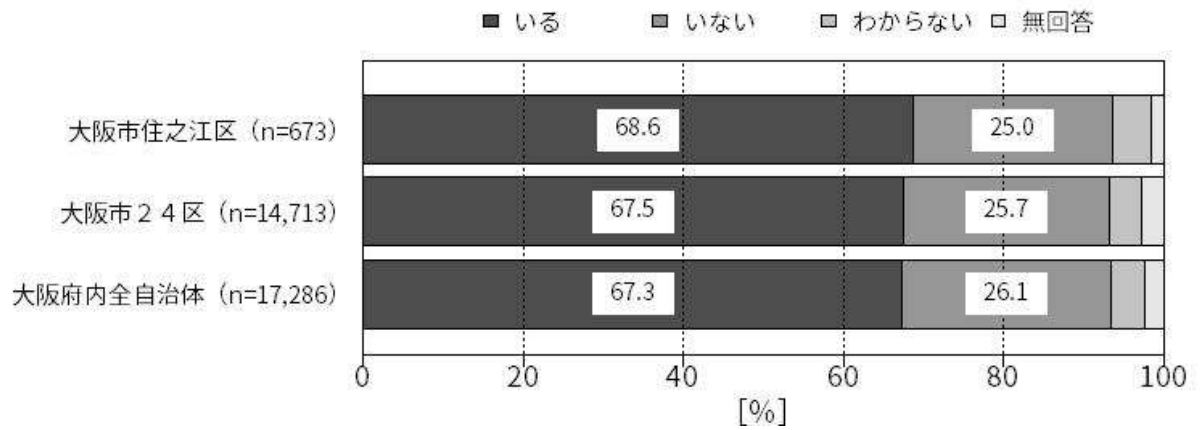


図 58. 留守を頼める人

5 歳児-35 困ったときの相談先

問 35 あなたが本当に困ったときや悩みがあるとき、相談相手や相談先はどこですか。
(あてはまる番号すべてに○をつけてください。)

大阪市住之江区では、「配偶者・パートナー」が 78.0%、「自分の親」が 74.9%、「近隣に住む知人や友人」が 48.6%、「きょうだい・その他の親戚」が 37.0%、「配偶者・パートナーの親」が 26.6%の順に高くなっている。

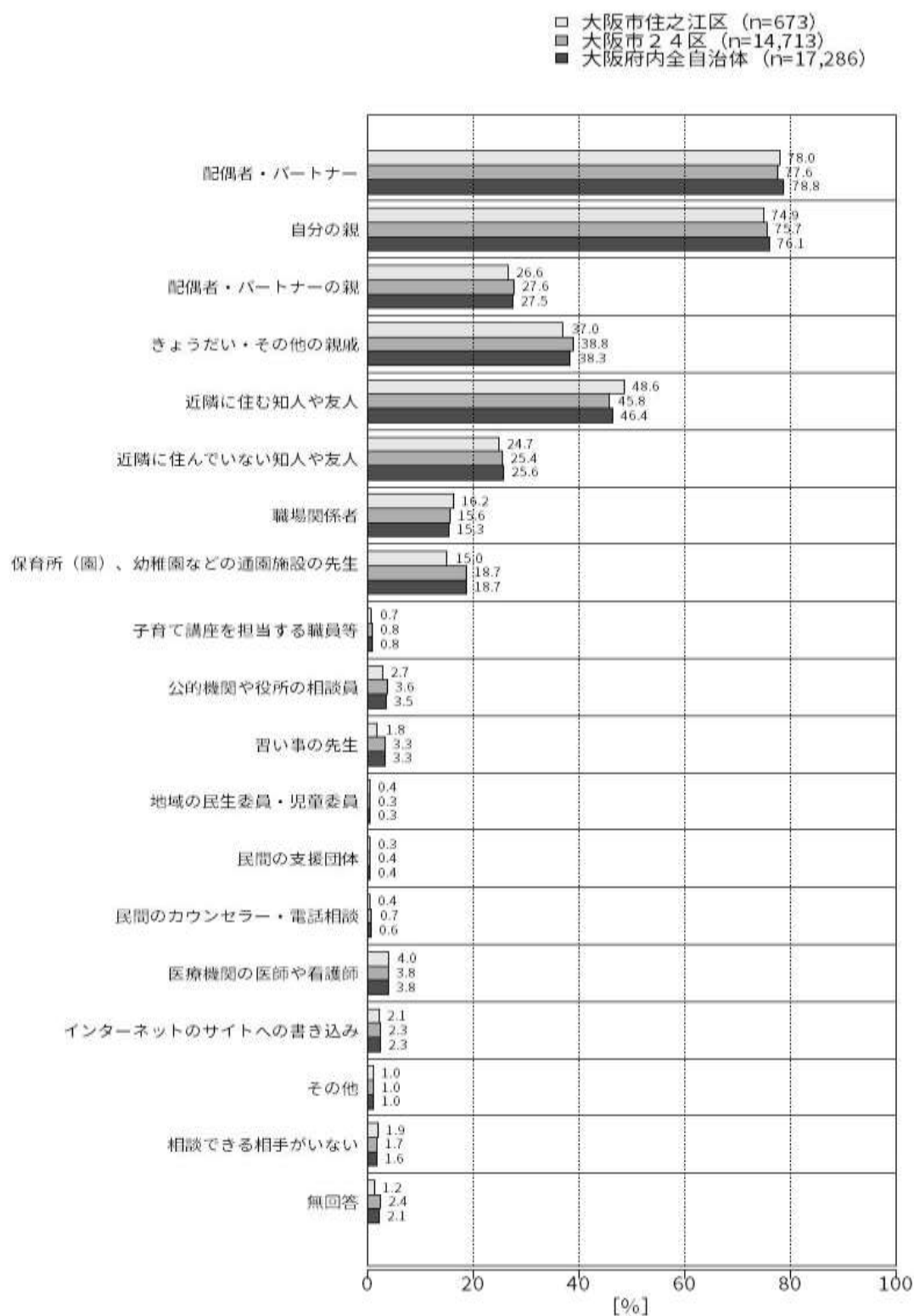


図 59. 困ったときの相談先

3. クロス集計および分析結果

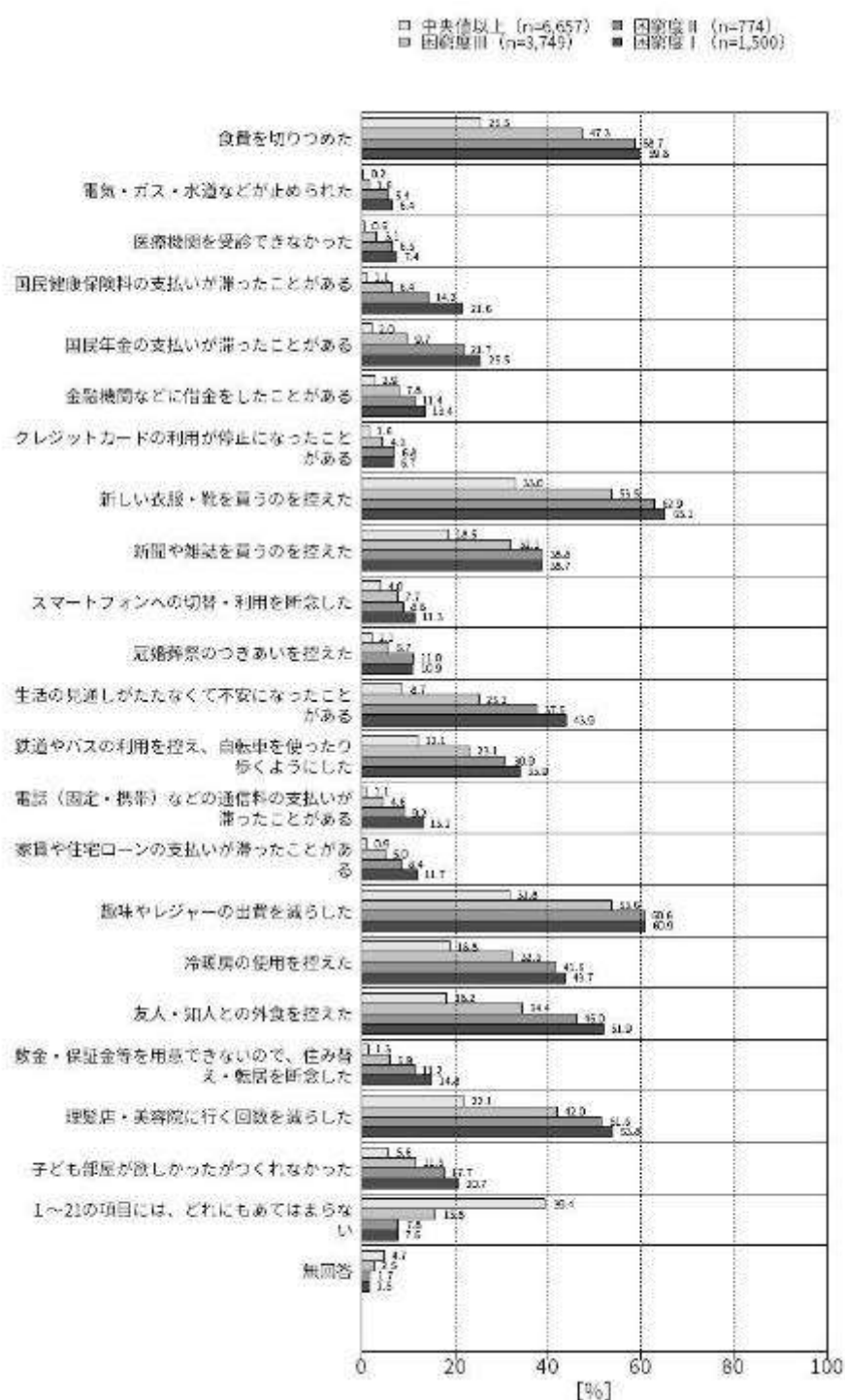
以下のグラフは、主に困窮度別に示している。大阪市 24 区の傾向については記述していないが、多くにおいて同様の傾向が見られる。(困窮度については、図 5 参照)

3-1. 基本情報

(1) 経済状況

困窮度別に見た、経済的な理由による経験（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

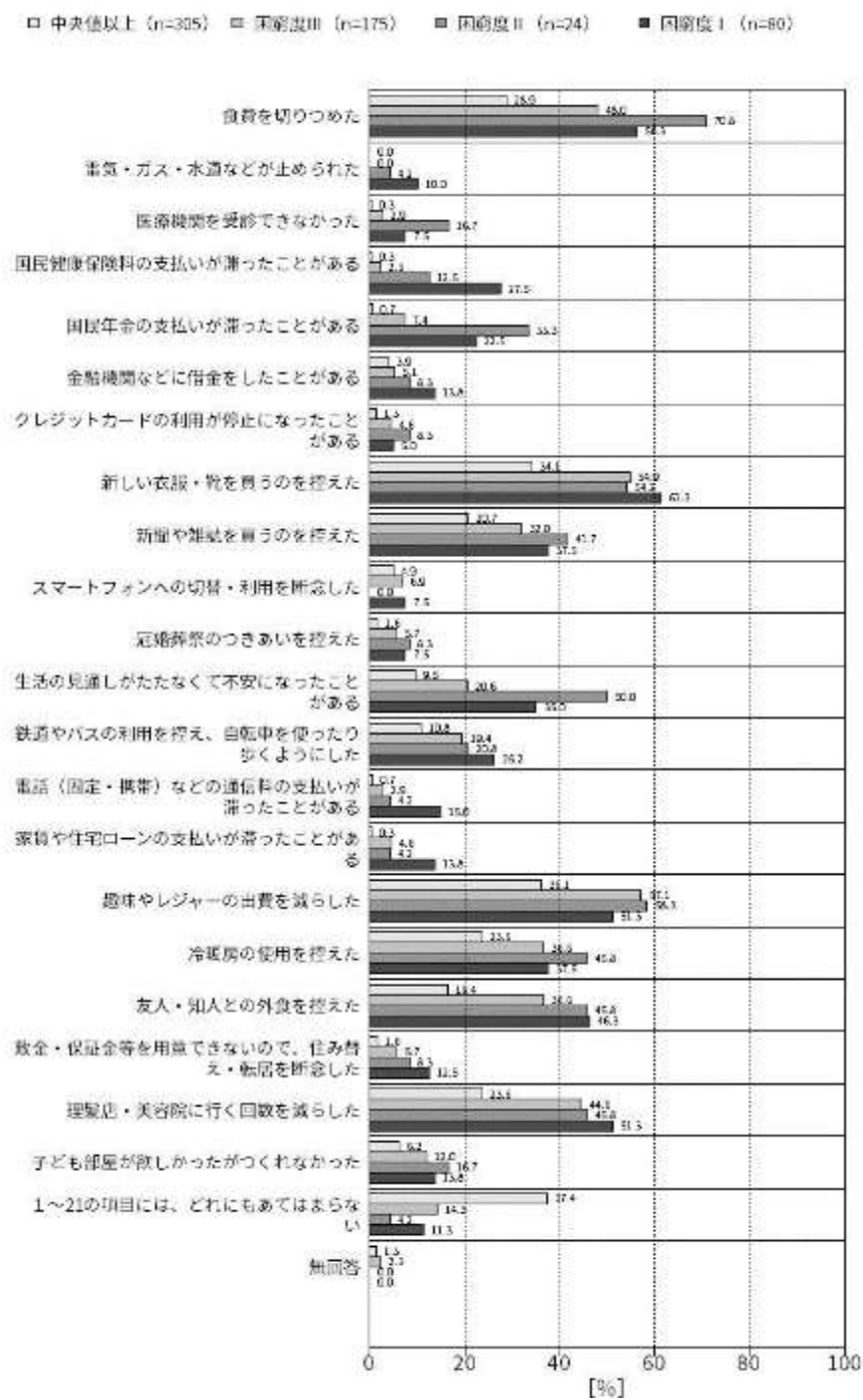
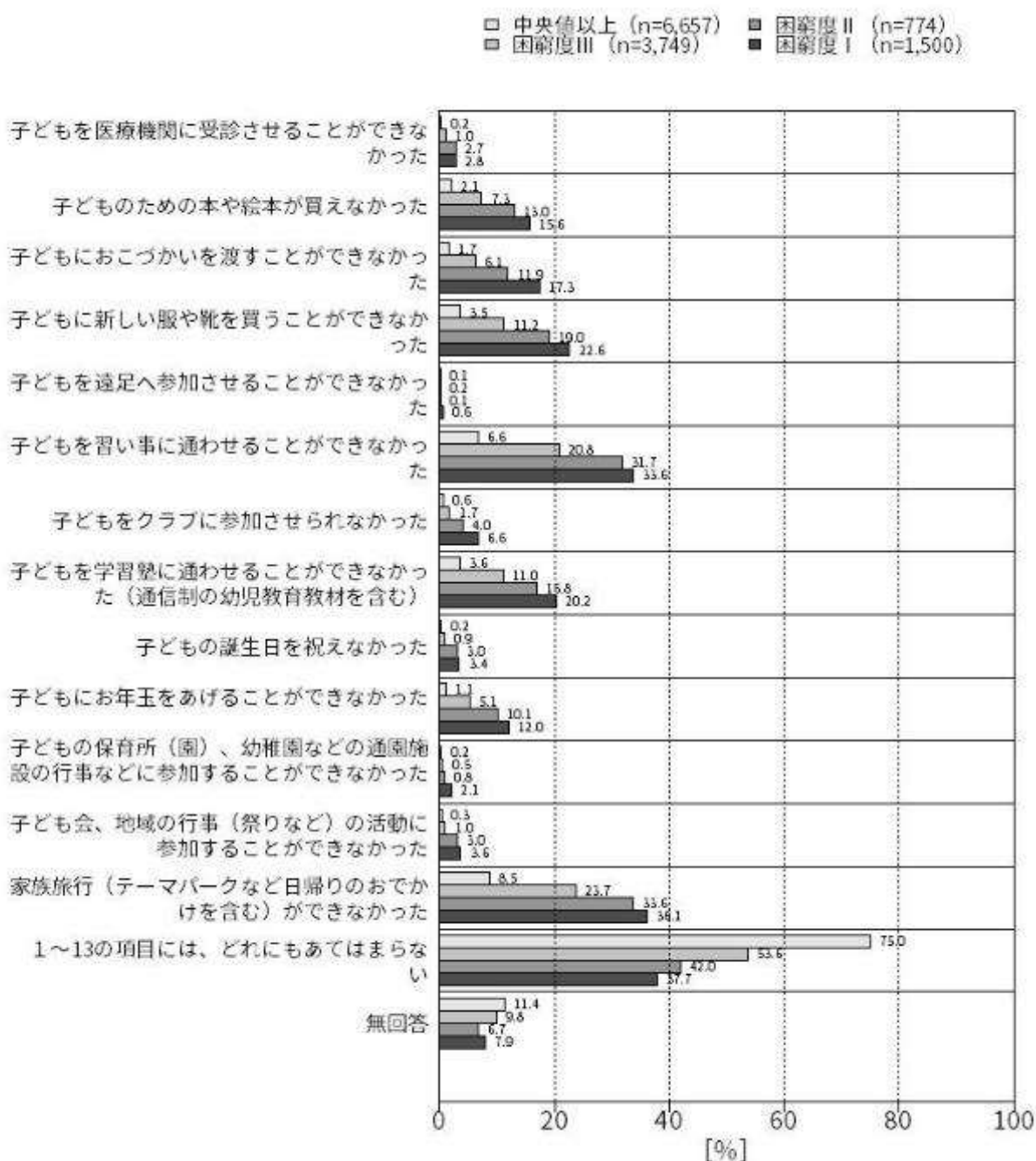


図 60. 困窮度別に見た、経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかったことが増えていた。また、困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「生活の見通しがたたなくて不安になったことがある」の割合が 3.7 倍、「金融機関などに借金をしたことがある」の割合が 3.5 倍、「友人・知人との外食を控えた」の割合が 2.8 倍となっていた。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

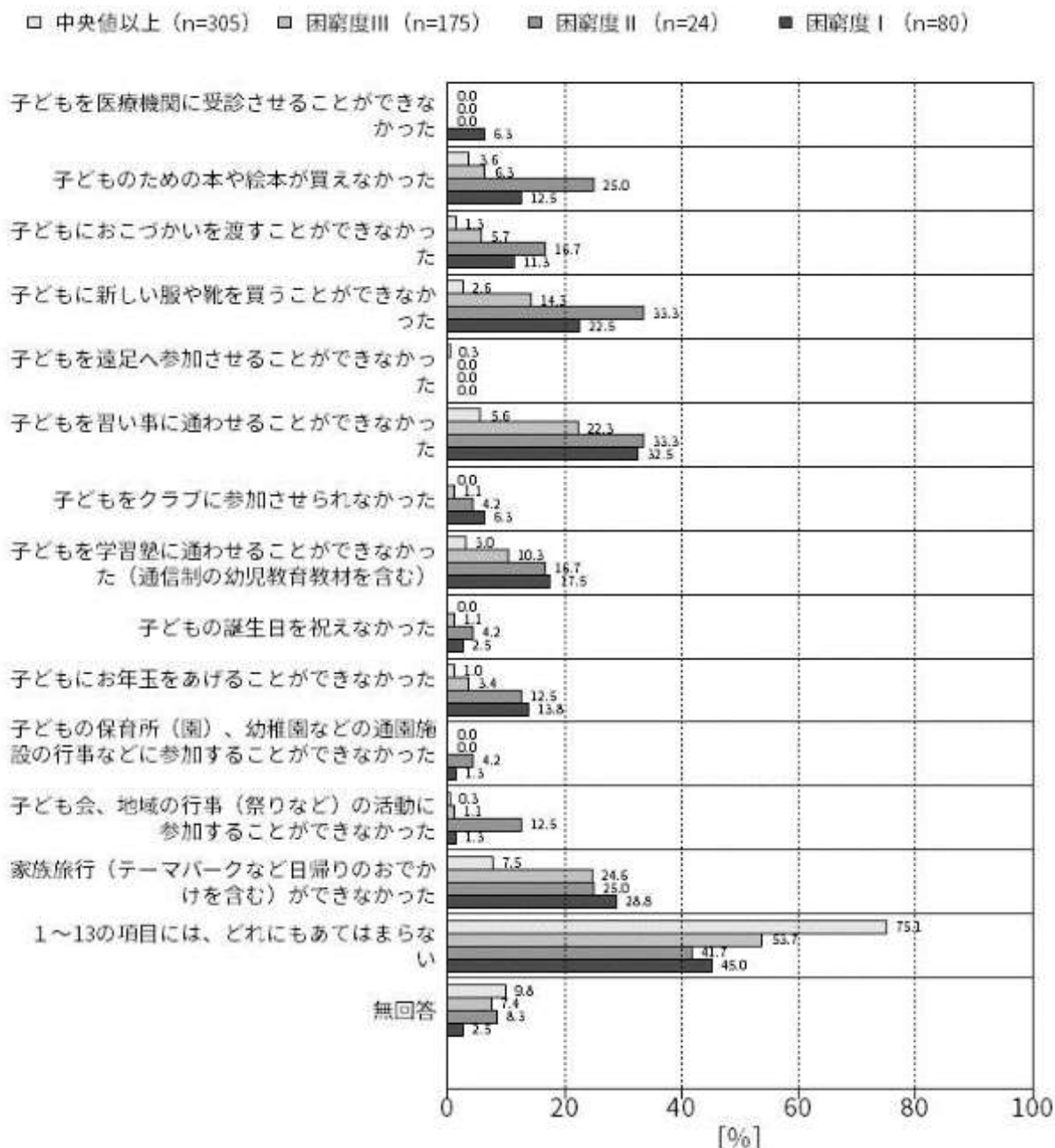
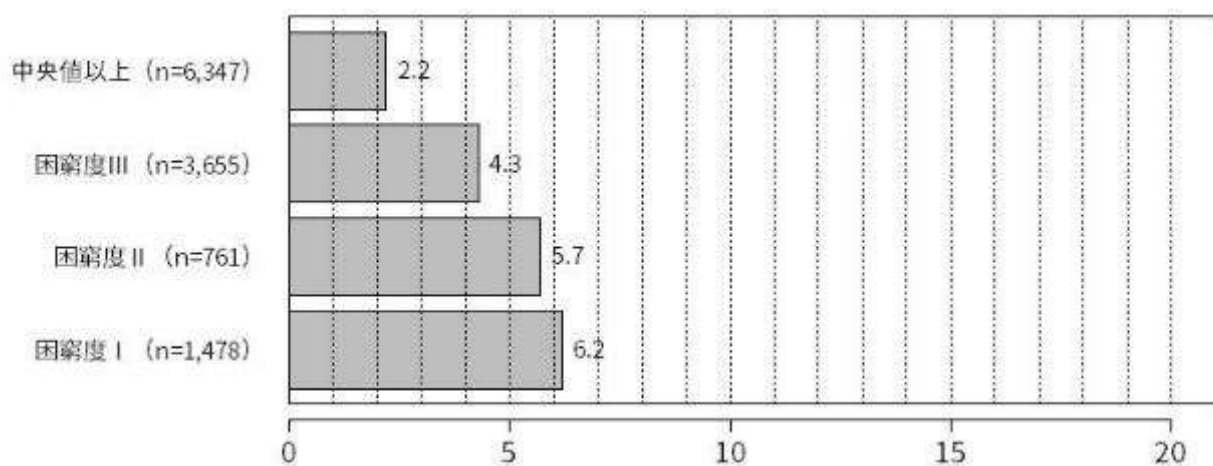


図 61. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由による経験

困窮度が高まるにつれて、できなかったことが増えていた。また、困窮度Ⅰ群では、中央値以上群に比べて、「子どもに新しい服や靴を買うことができなかった」の割合が 8.7 倍、「子どもを学習塾に通わせることができなかった (通信制の幼児教育教材を含む)」の割合が 5.8 倍、「子どもを習い事に通わせることができなかった」の割合が 5.8 倍となっていた。

困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと（問 6）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

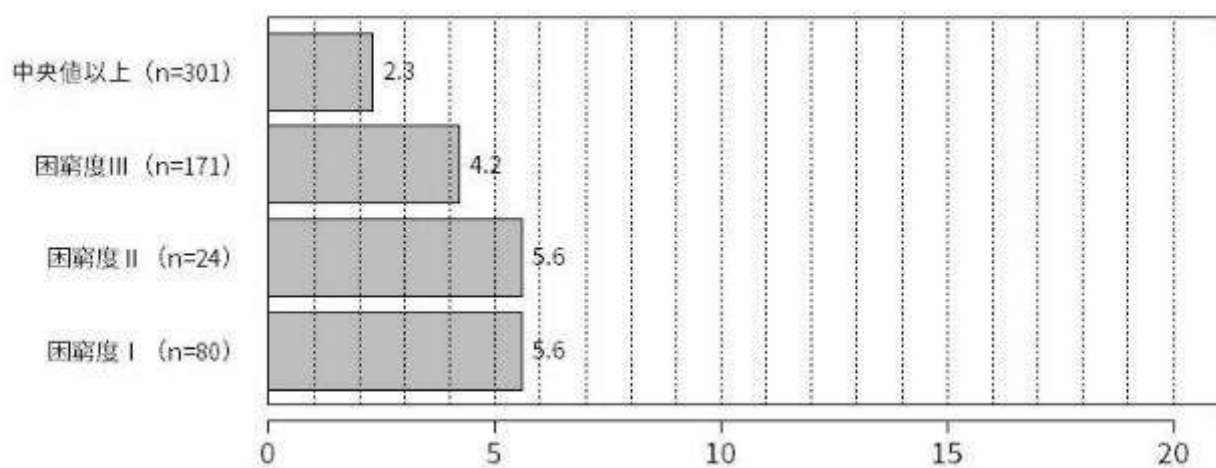
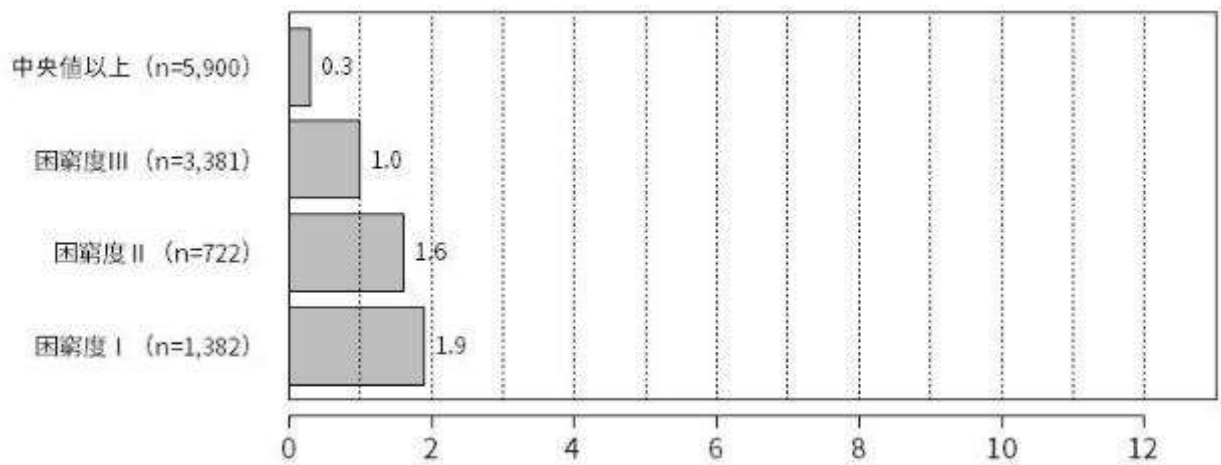


図 62. 困窮度別に見た、世帯で経済的な理由でできなかったこと

経済的な理由による経験として示した 21 個の項目のうち、該当すると回答された数について、困窮度別に平均値を算出した。困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では 5.6 個であった。

困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 29）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

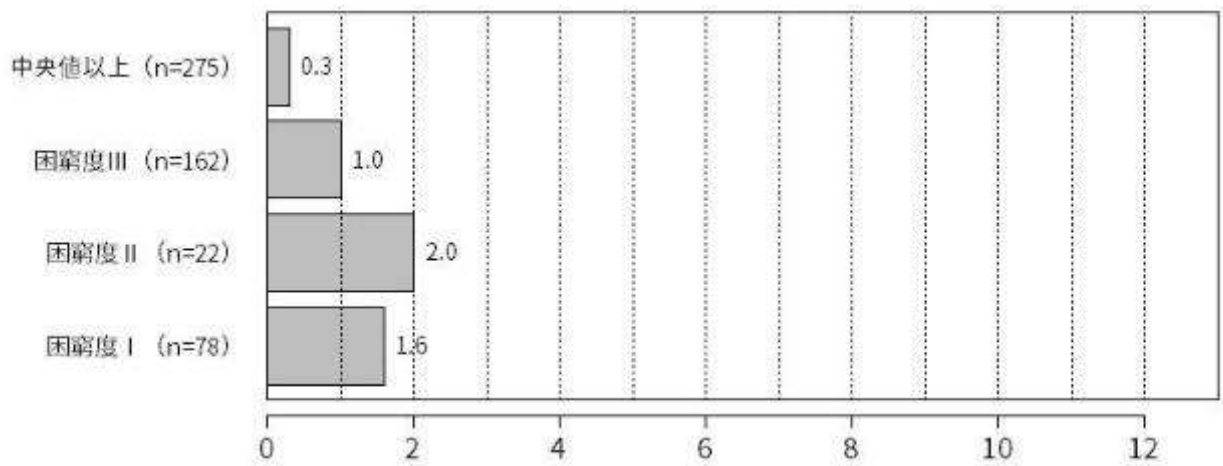
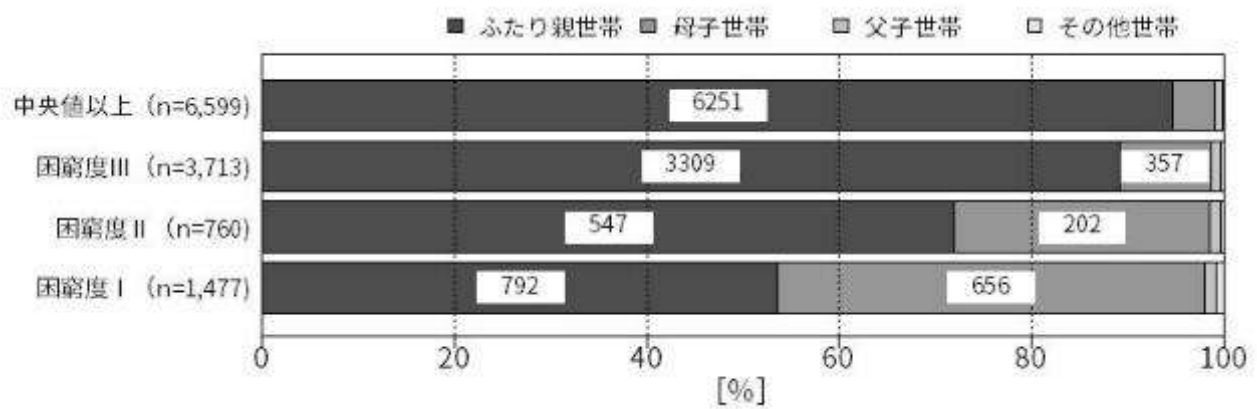


図 63. 困窮度別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと

困窮度が高まるにつれて、該当数が多くなる傾向にあり、困窮度Ⅰ群では 1.6 個であった。

困窮度別に見た、世帯員の構成（問 3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

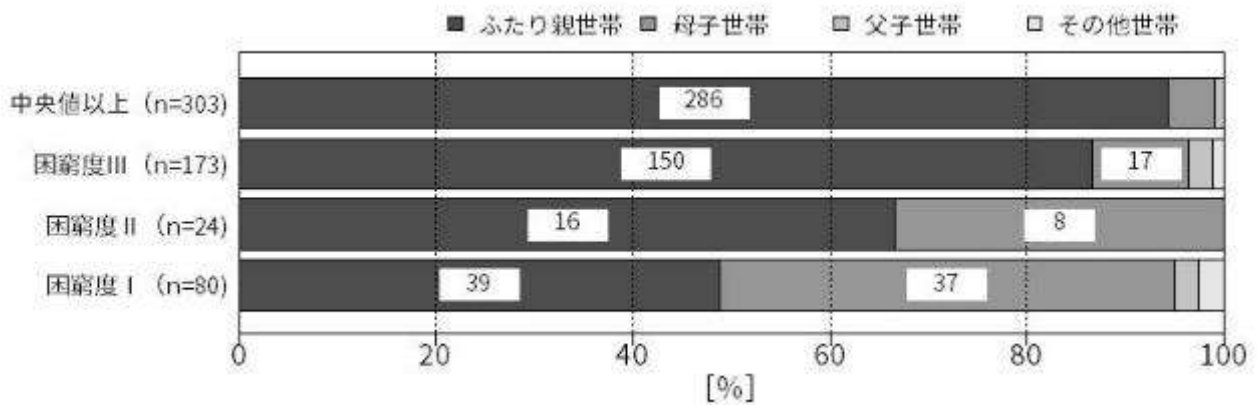
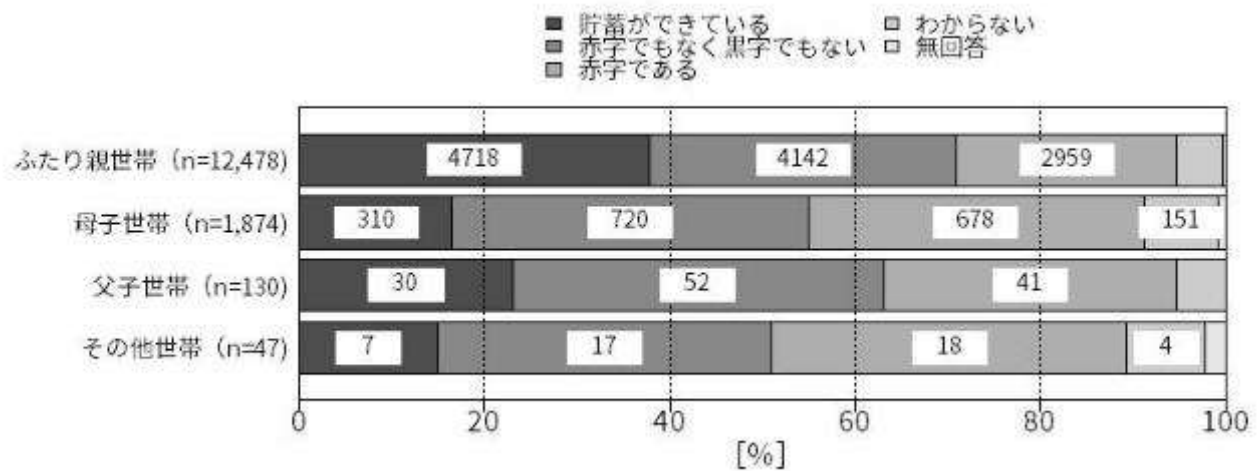


図 64. 困窮度別に見た、世帯員の構成

困窮度が高まるにつれ、ふたり親世帯の割合が低くなり、母子世帯の割合が高くなる。困窮度Ⅰ群では、「母子世帯」の割合が高くなっており、46.3%であった。

世帯構成別に見た、家計状況（問1×問5-1）

<大阪市24区>



<大阪市住之江区>

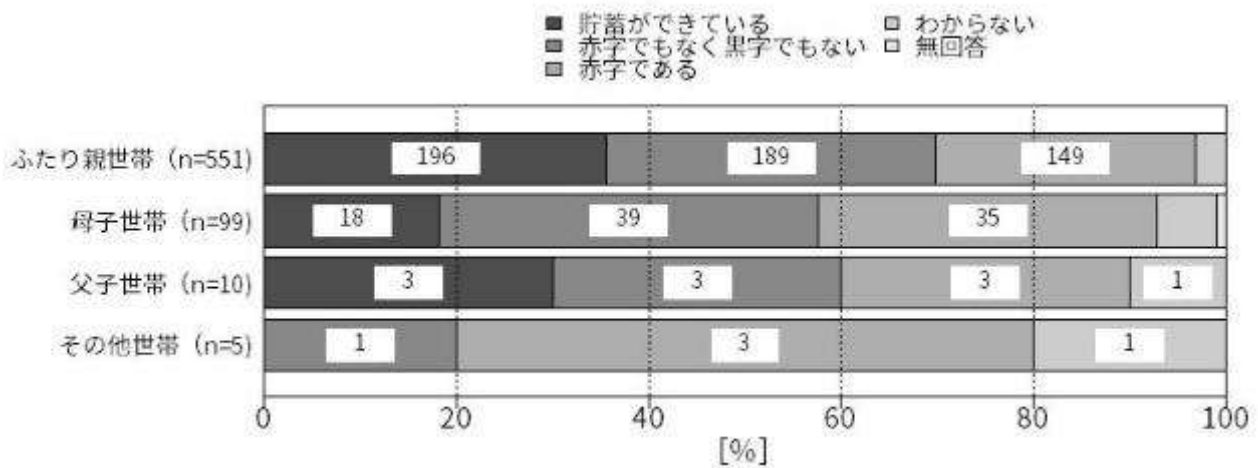
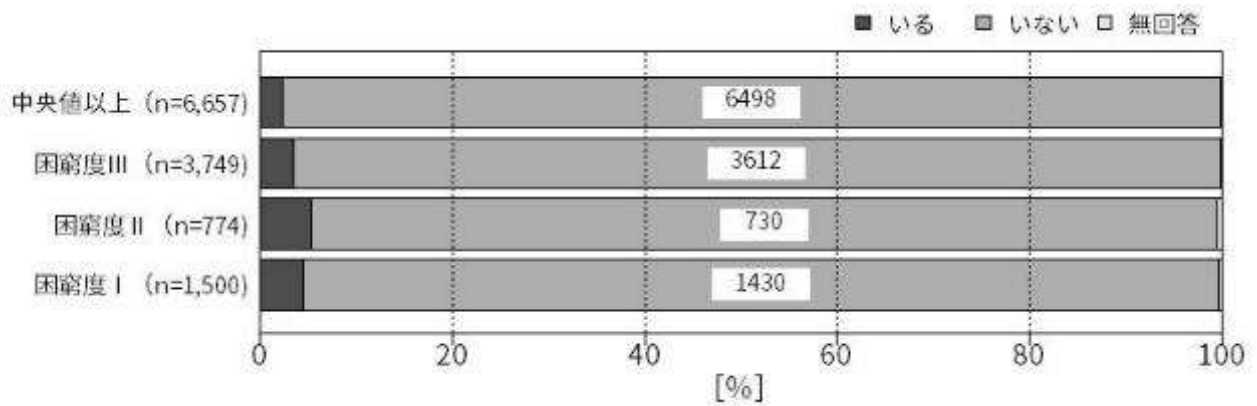


図 65. 世帯構成別に見た、家計状況

ふたり親世帯では 35.6%が「貯蓄ができている」が、母子世帯では「赤字でも黒字でもない」「赤字である」が多い（それぞれ 39.4%、35.4%）。父子世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

困窮度別に見た、介護または介助の必要な人（問 3-1-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

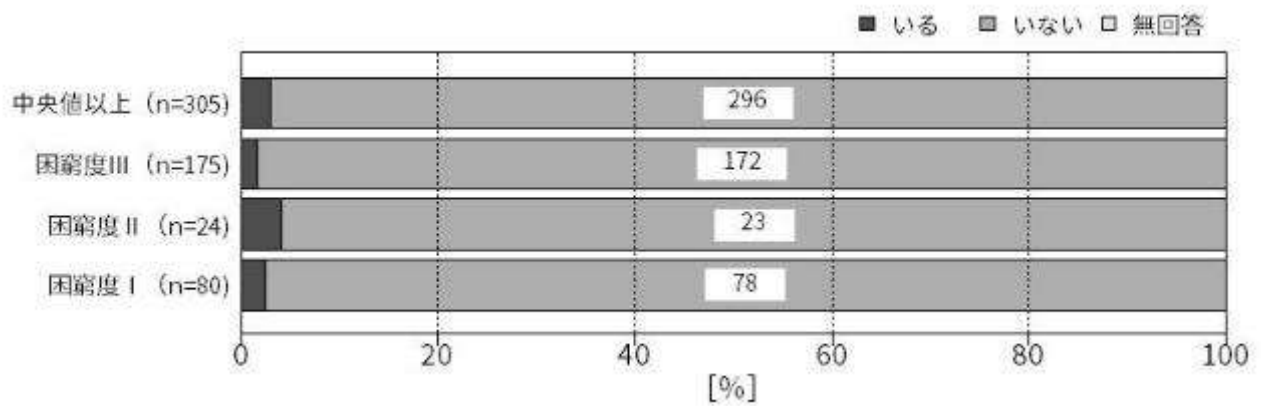
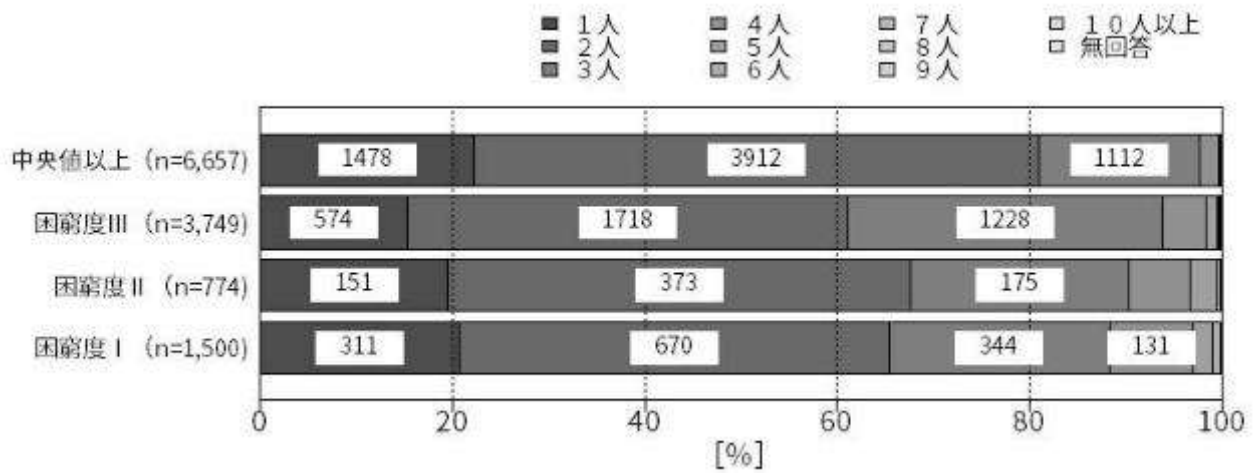


図 66. 困窮度別に見た、介護または介助の必要な人

困窮度に関わらず、いずれの群にも介護・介助の必要な人が一定の割合見られた。

困窮度別に見た、子どもの人数（問 3-1-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

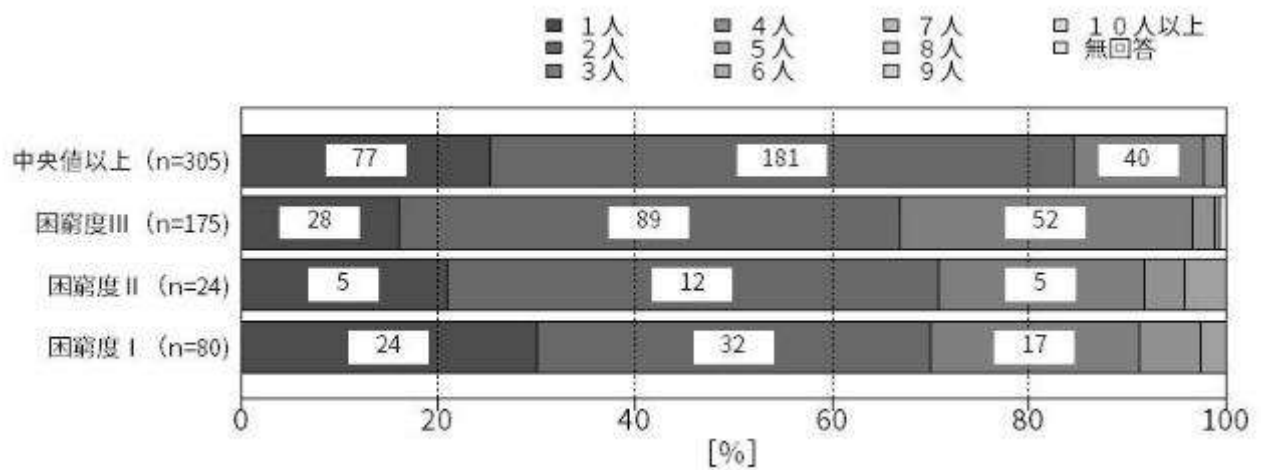
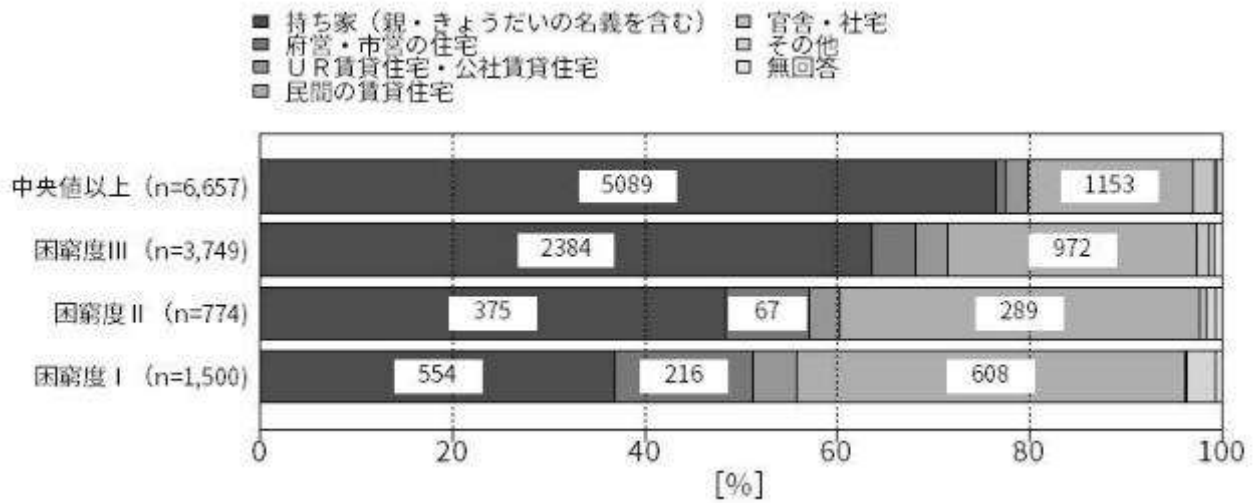


図 67. 困窮度別に見た、子どもの人数

中央値以上群に比べ、困窮度Ⅰでは、子どもの人数が3人以上の世帯が30.0%を占めていた。

困窮度別に見た、住居（問 4）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

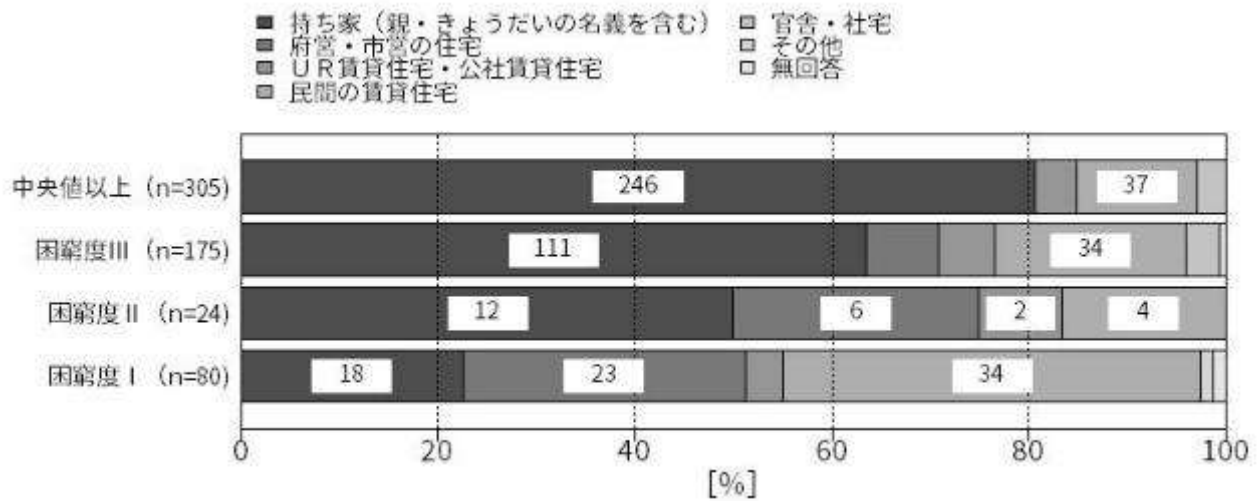
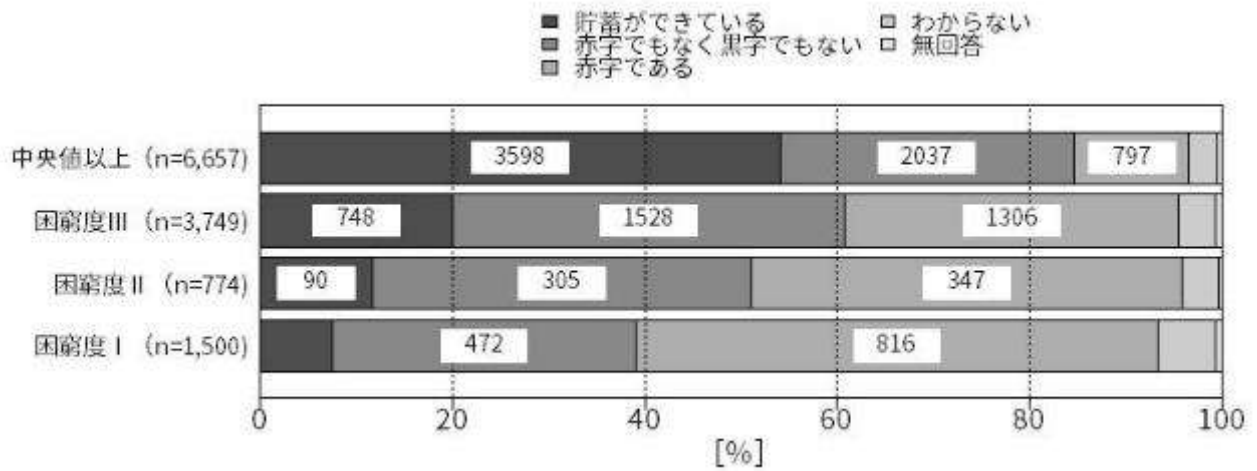


図 68. 困窮度別に見た、住居

困窮度が高まるにつれて持ち家の保有率は低くなっている傾向にあった。困窮度Ⅰ群では、「民間の賃貸住宅」が42.5%（中央値以上群に対して3.5倍）であった。

困窮度別に見た、家計状況（問 5-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

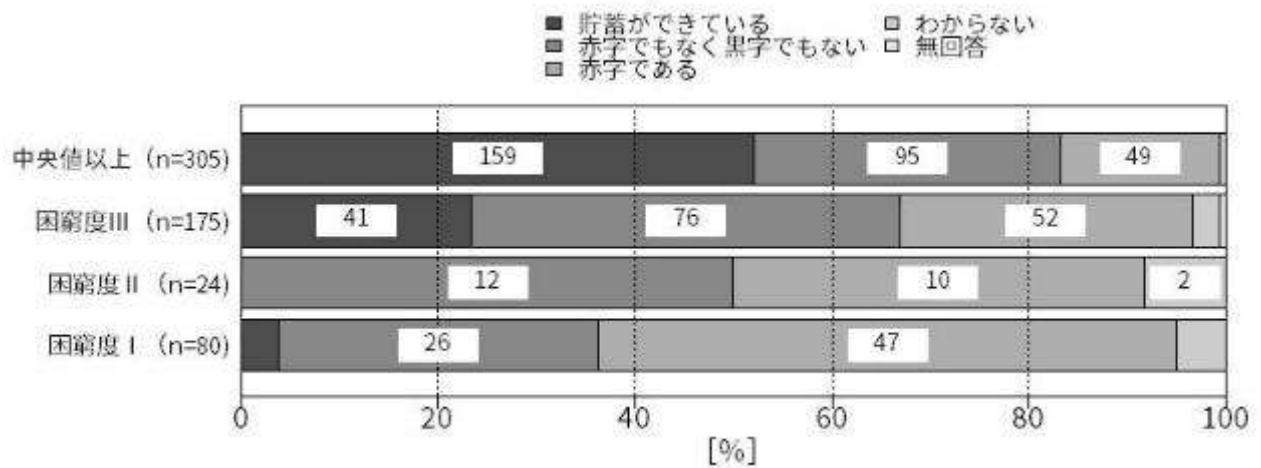
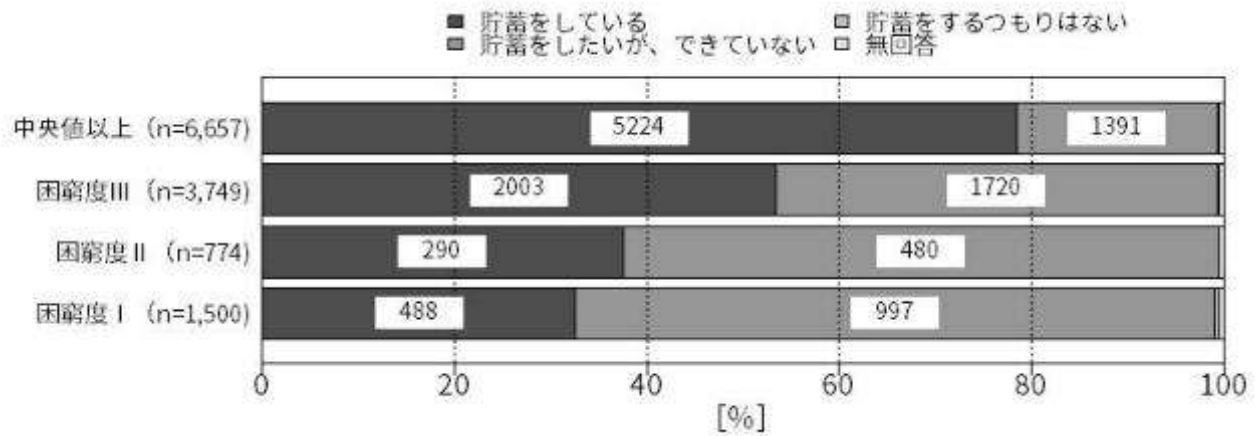


図 69. 困窮度別に見た、家計状況

困窮度が高まるにつれて、貯蓄ができている割合が低くなり、赤字である割合が高くなる傾向にあった。困窮度Ⅰ群では、「赤字でもなく黒字でもない」が 32.5%、「赤字である」が 58.7%を占めていた。

困窮度別に見た、子どものための貯蓄（問 5-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

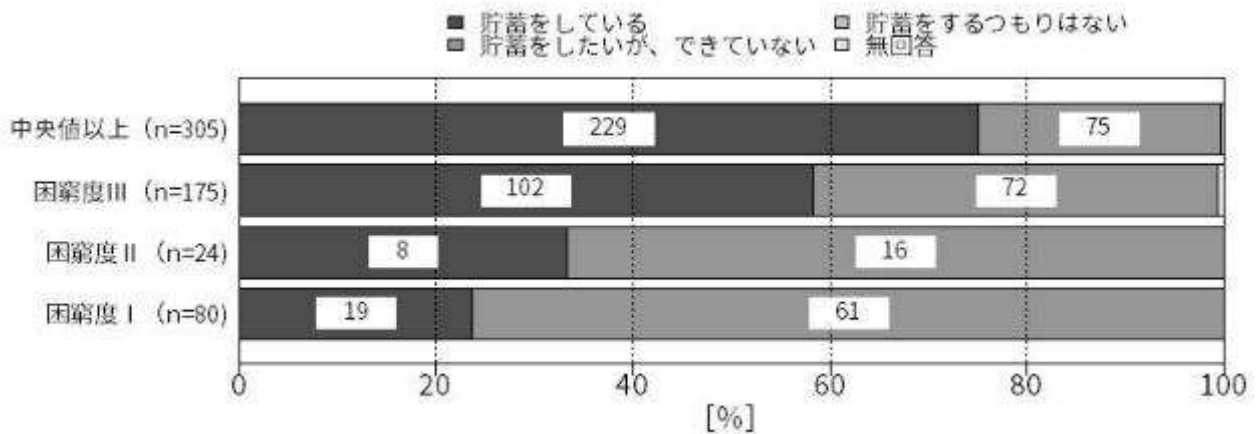


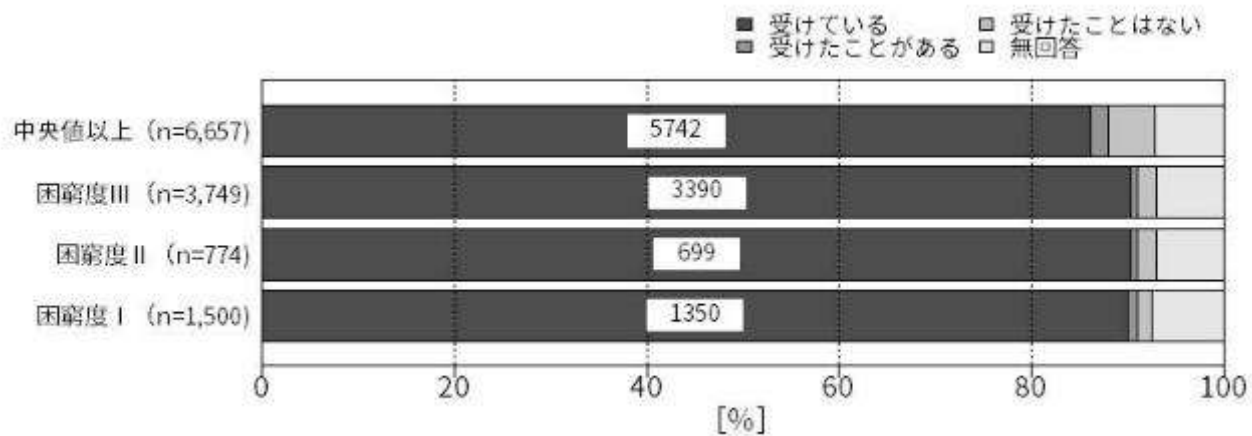
図 70. 困窮度別に見た、子どものための貯蓄

困窮度が高まるにつれて、貯蓄をしている割合が低くなり、「貯蓄をしたいが、できていない」という回答をした割合が高くなっている傾向にあった。困窮度Ⅰ群では、「貯蓄をしたいが、できていない」が 76.3%を占めていた。

(2) 家庭状況（制度等）

困窮度別に見た、児童手当（問 41-3-1）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

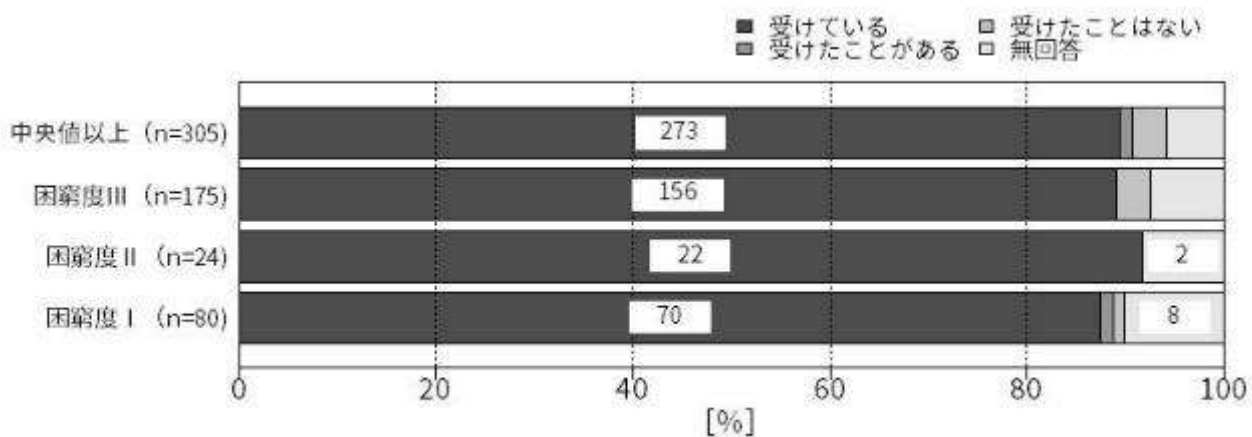
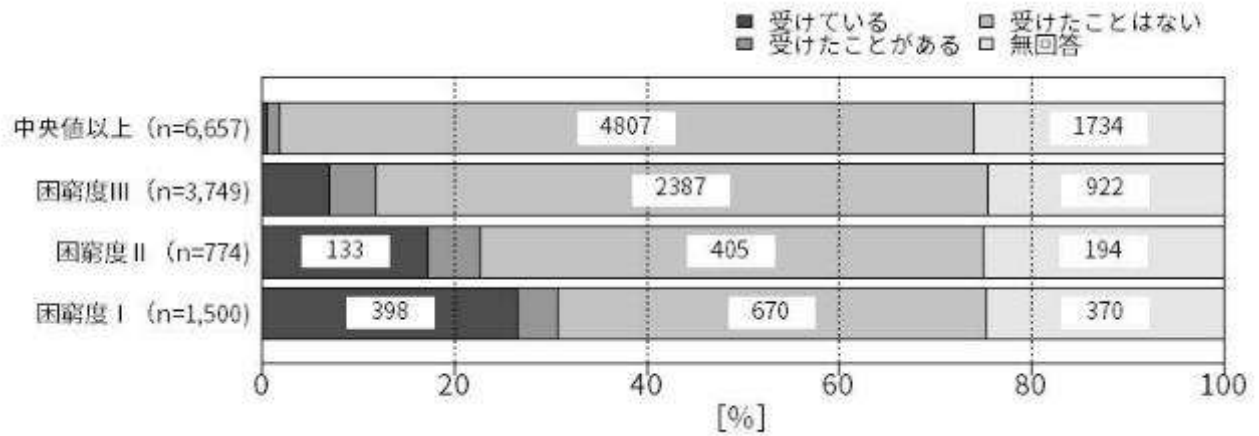


図 71. 困窮度別に見た、児童手当

いずれの群でも約 9 割の世帯が、児童手当を受けていた。

困窮度別に見た、就学援助（問 41-3-2）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

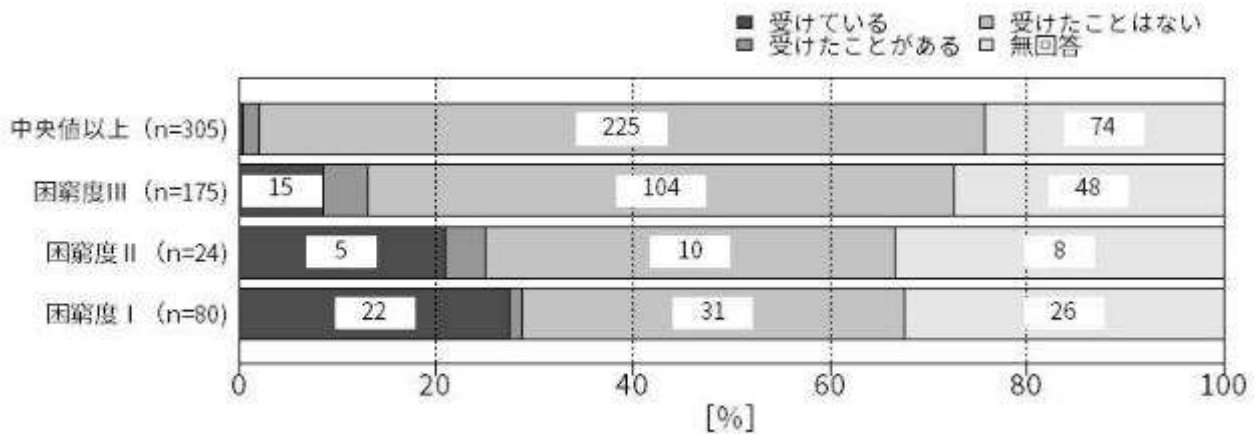
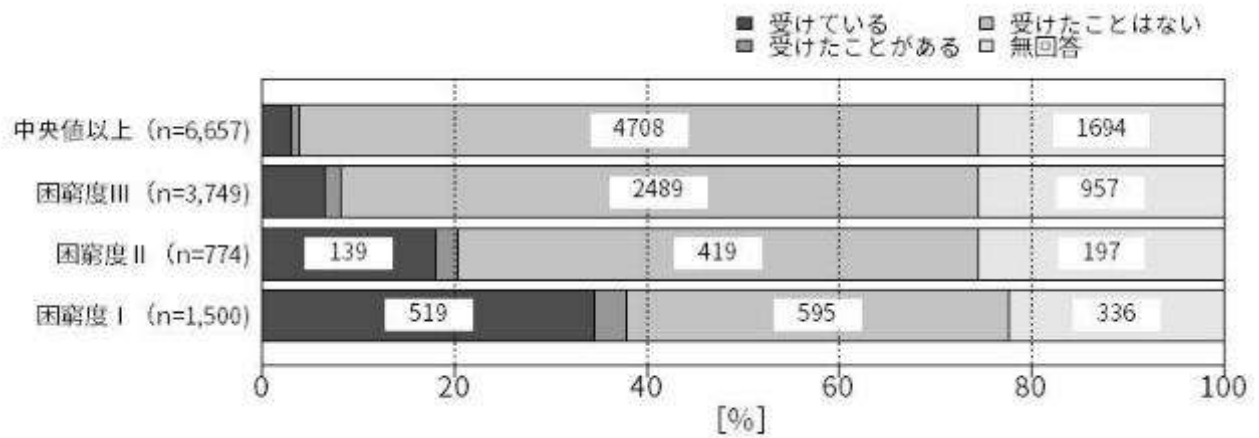


図 72. 困窮度別に見た、就学援助

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては 27.5% となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、児童扶養手当（問 41-3-3）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

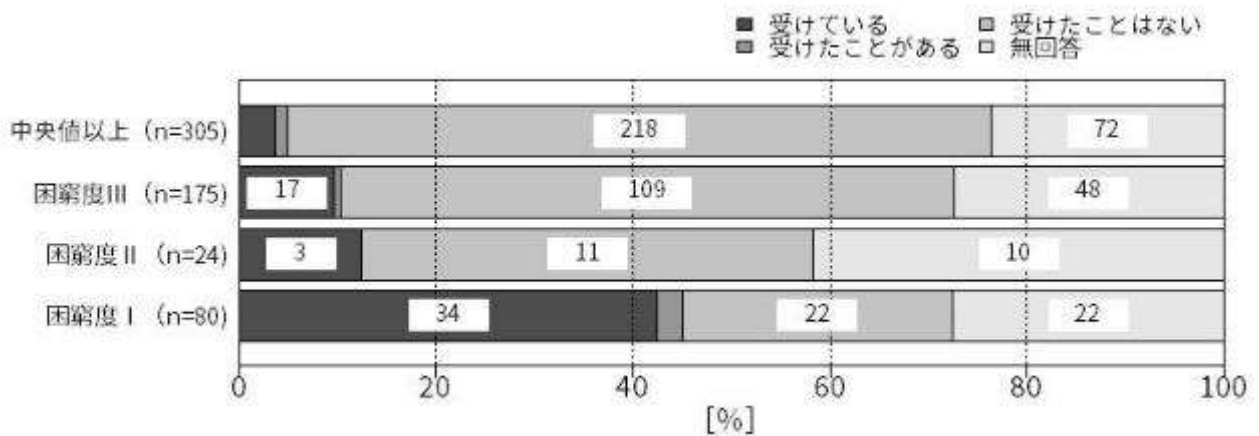
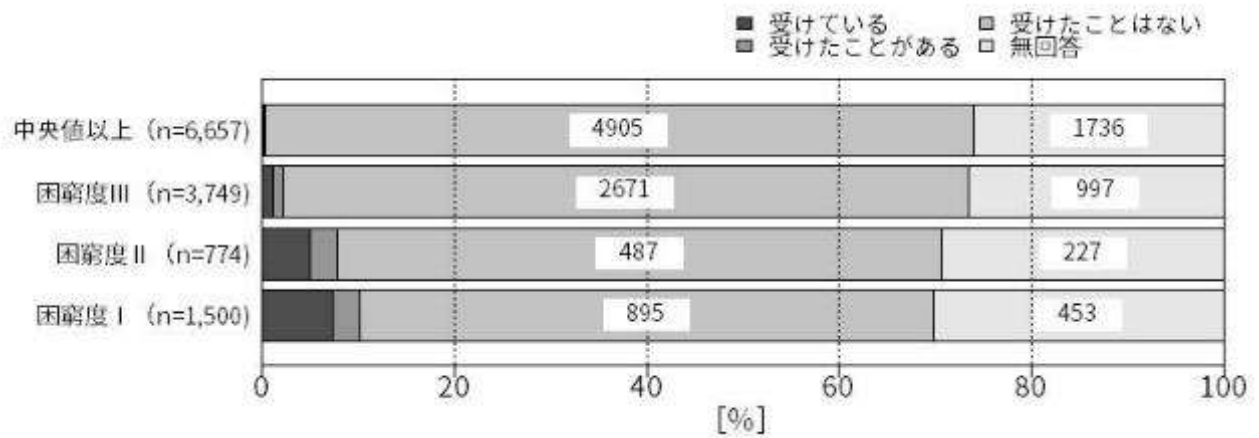


図 73. 困窮度別に見た、児童扶養手当

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては42.5%となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、生活保護（問 41-3-5）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

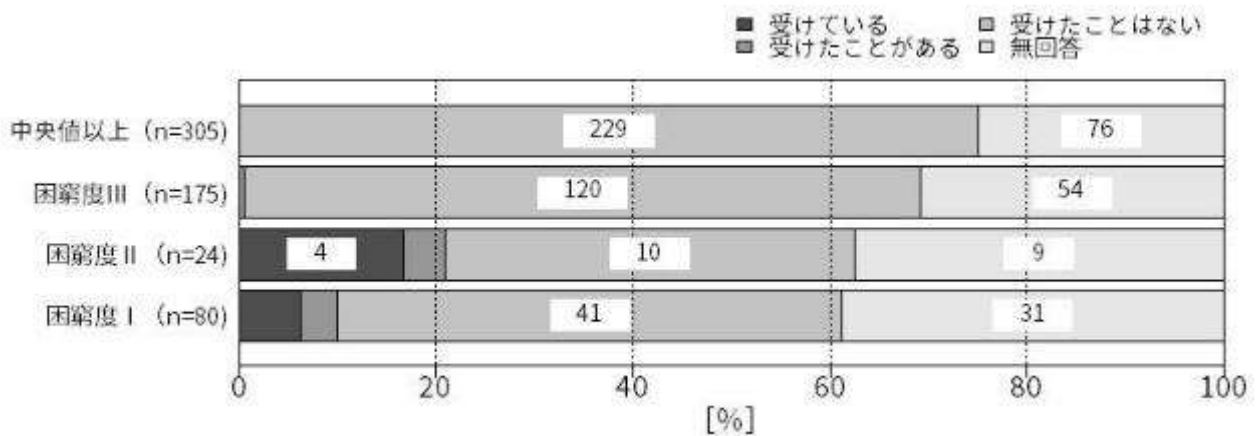
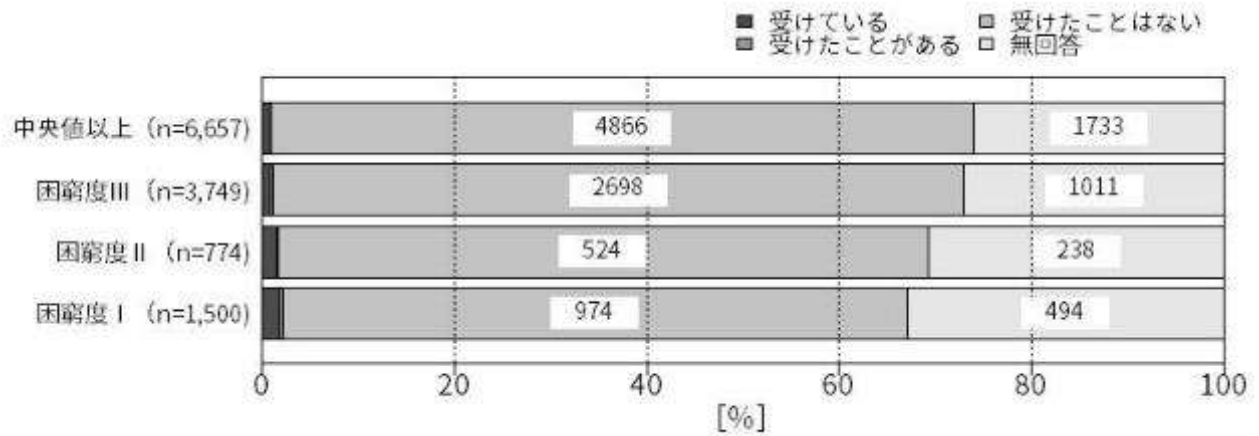


図 74. 困窮度別に見た、生活保護

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合が増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては 6.3% となった。いずれの群においても無回答が見られる。

困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）（問 41-3-7）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

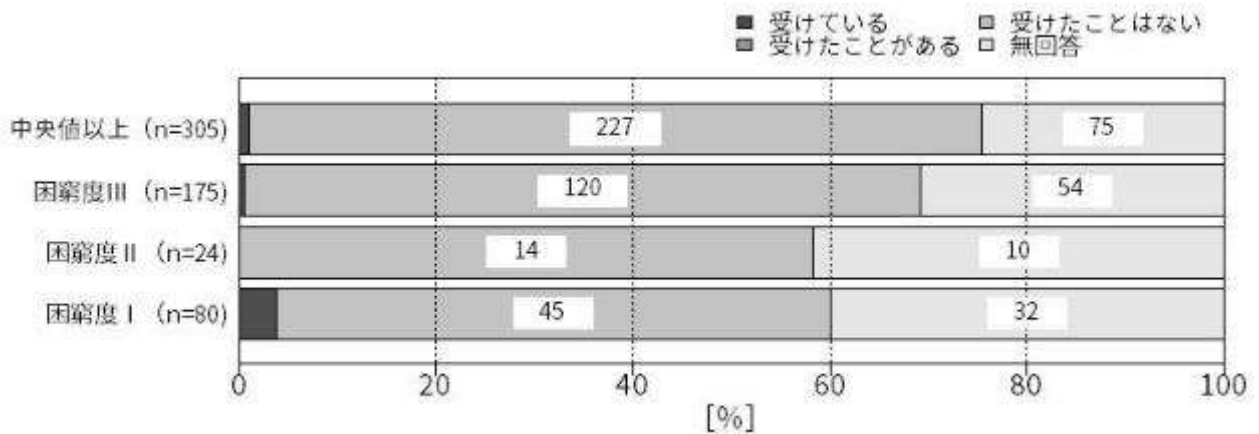
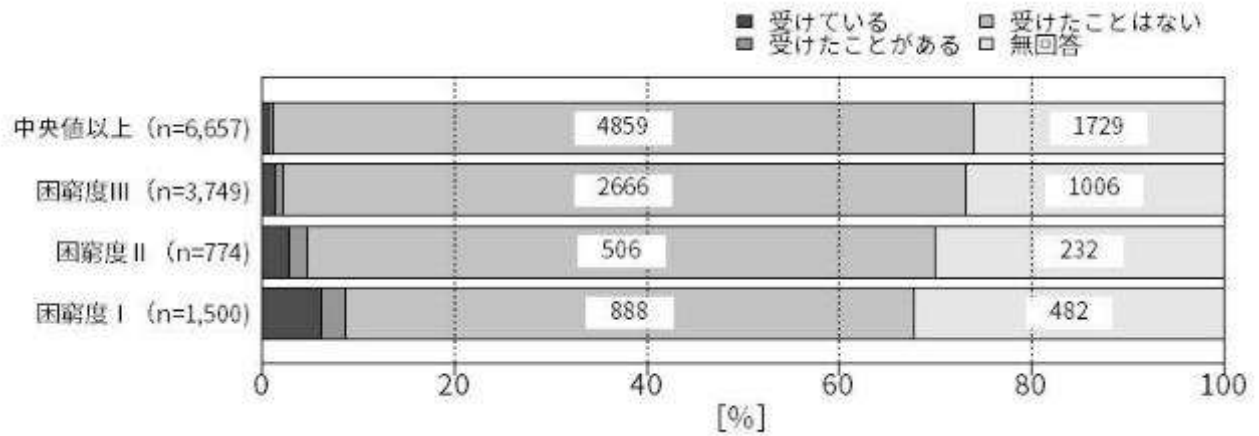


図 75. 困窮度別に見た、公的年金（遺族年金、障がい年金）

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度Ⅰ群においては3.8%となった。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

困窮度別に見た、養育費（問 42-3-9）

<大阪市 24 区>



<大阪市住之江区>

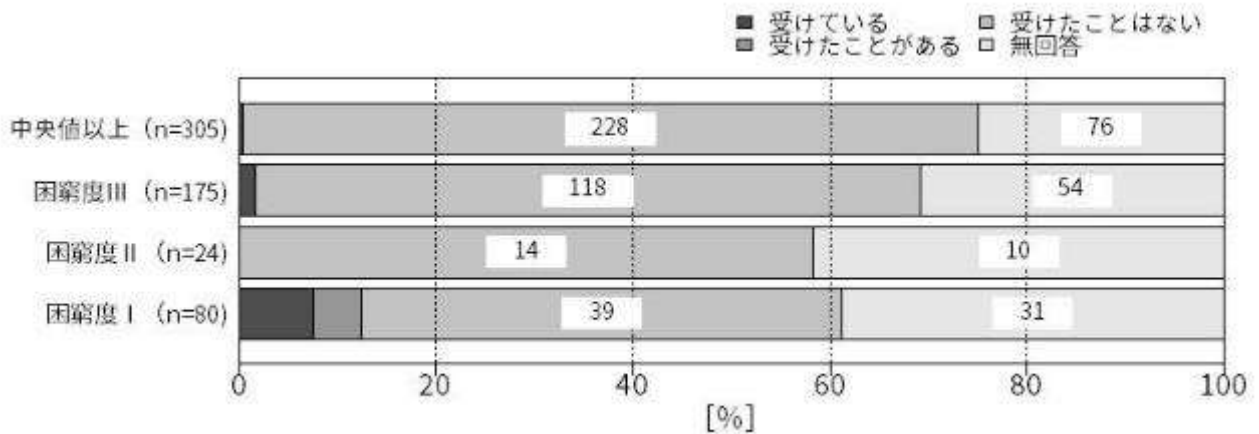
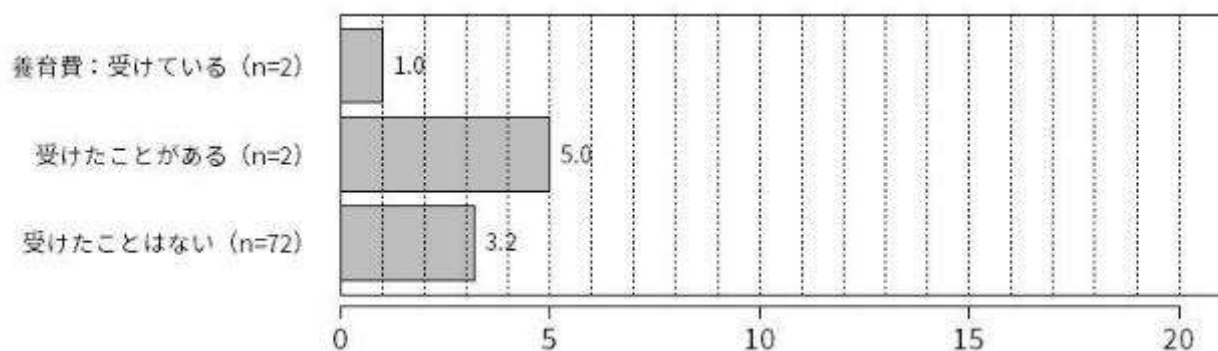


図 76. 困窮度別に見た、養育費

困窮度が厳しくなるにつれて、受けている割合がわずかながら増える傾向にあり、困窮度Ⅰでは、7.5%が受けていた。いずれの群においても無回答の割合が見られる。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

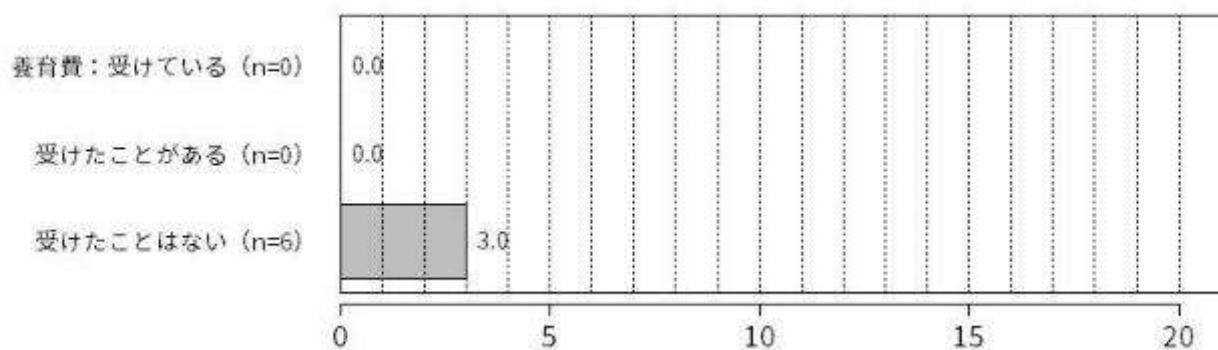
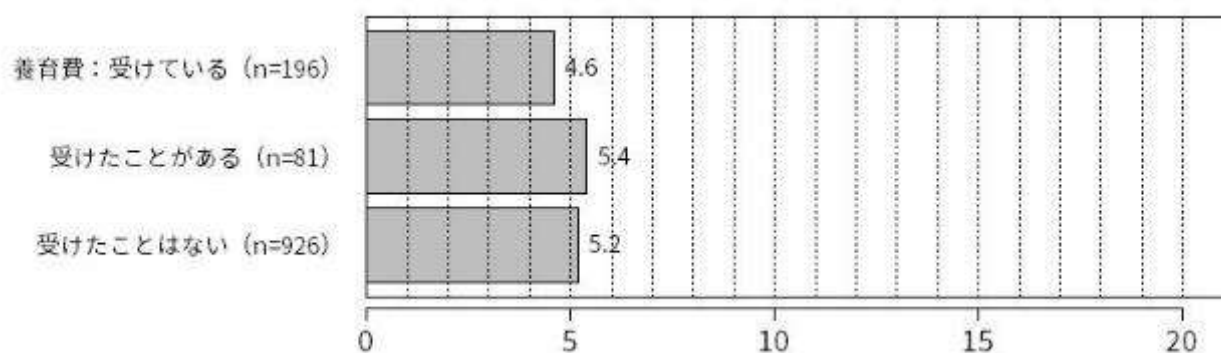


図 77. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均（問 30-3-9×問 6）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

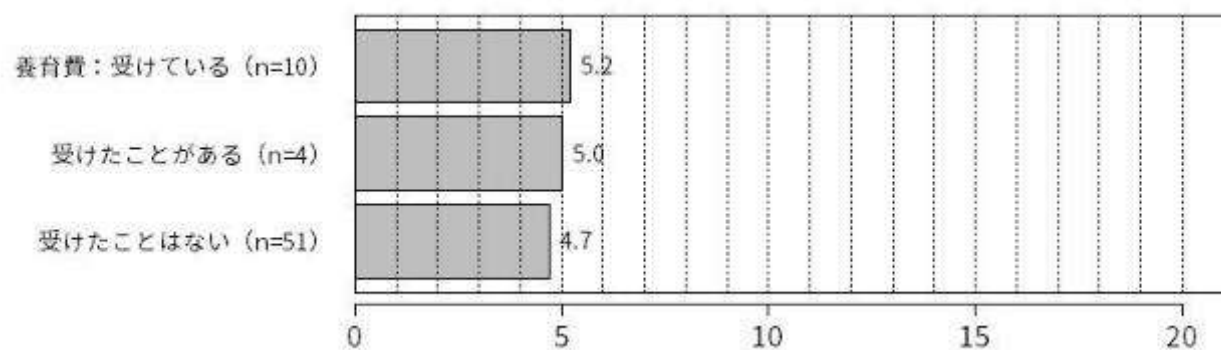
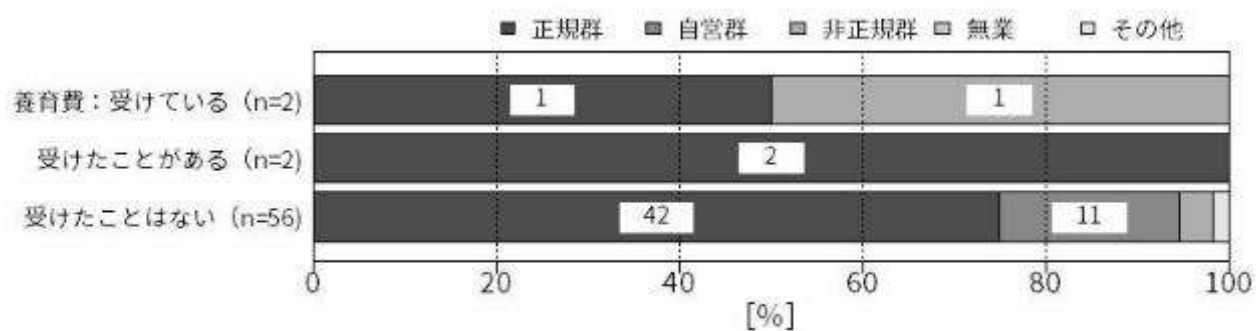


図 78. 養育費の受給別に見た、経済的な理由による経験の該当数の平均
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

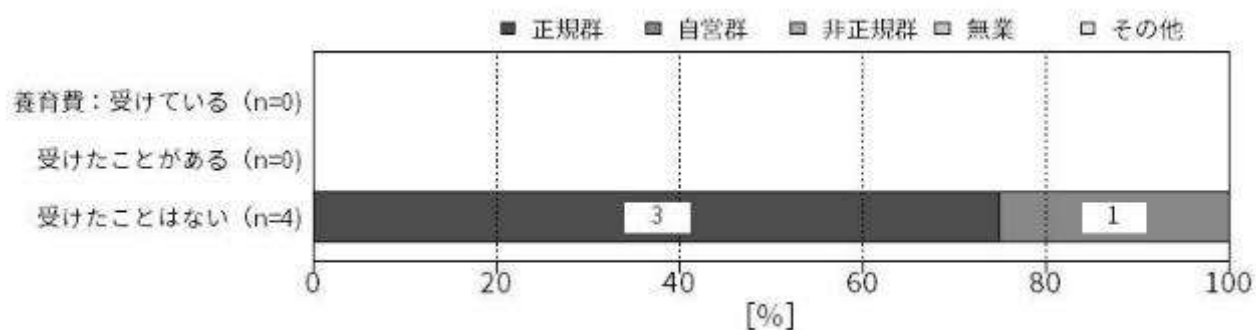
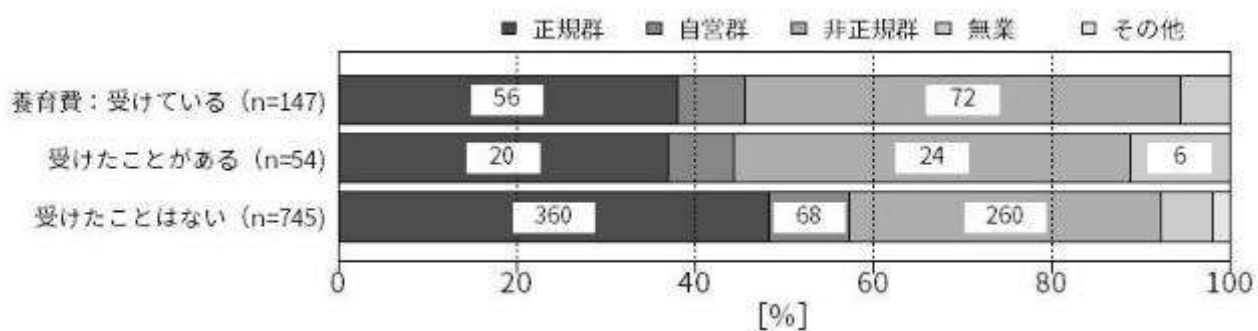


図 79. 養育費の受給別に見た、就労状況＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、就労状況（問 30-3-9×問 8）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

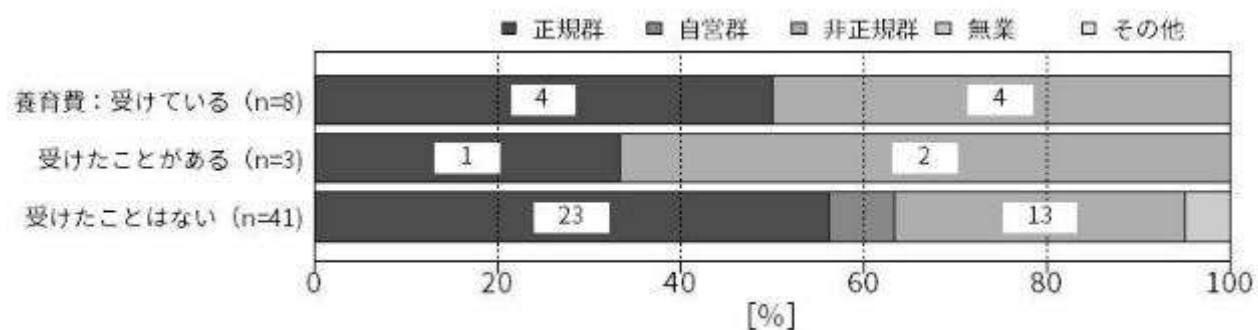
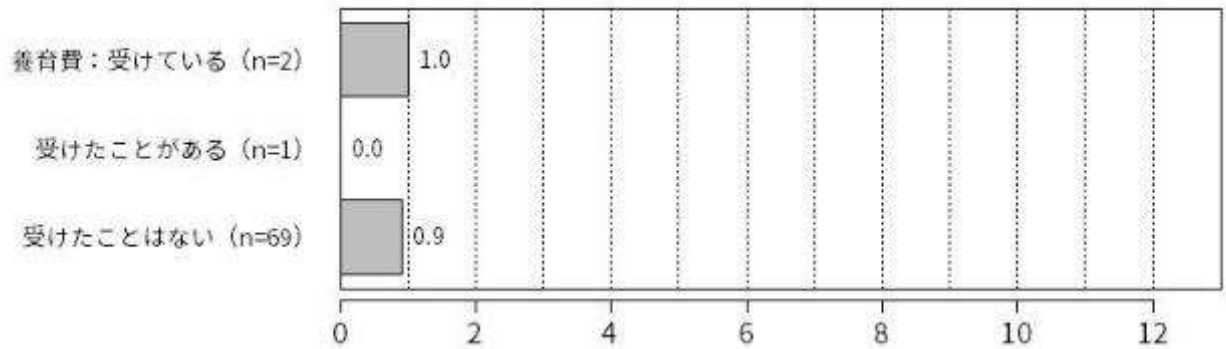


図 80. 養育費の受給別に見た、就労状況＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
 ＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

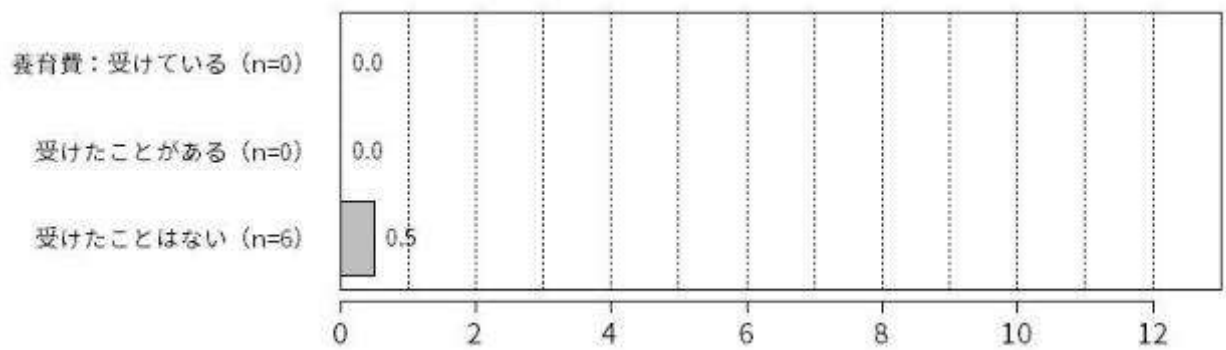
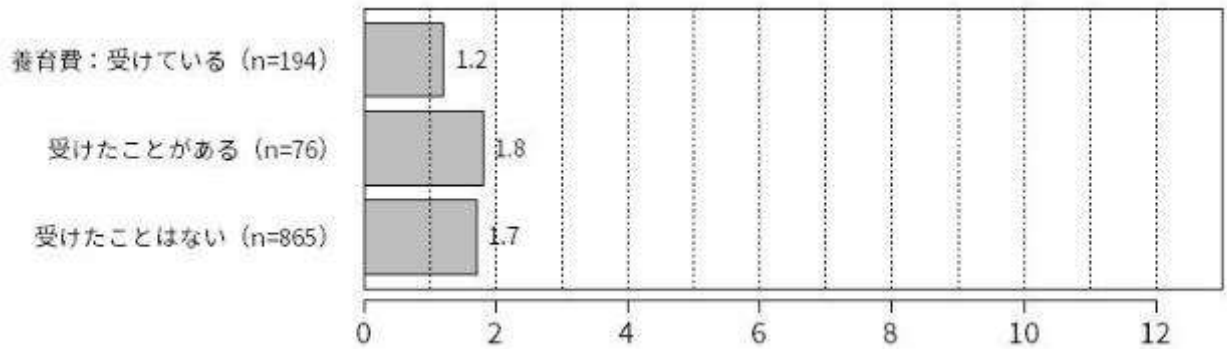


図 81. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
 ＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと（問 30-3-9×問 29）
 ＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

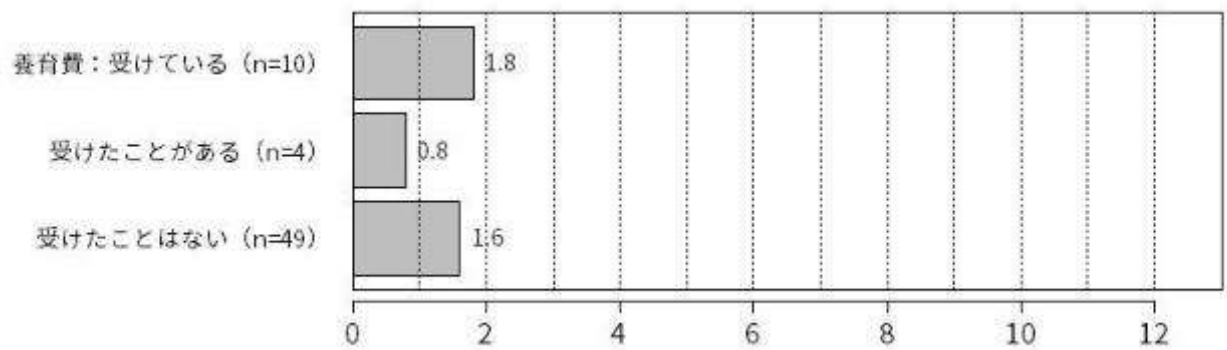
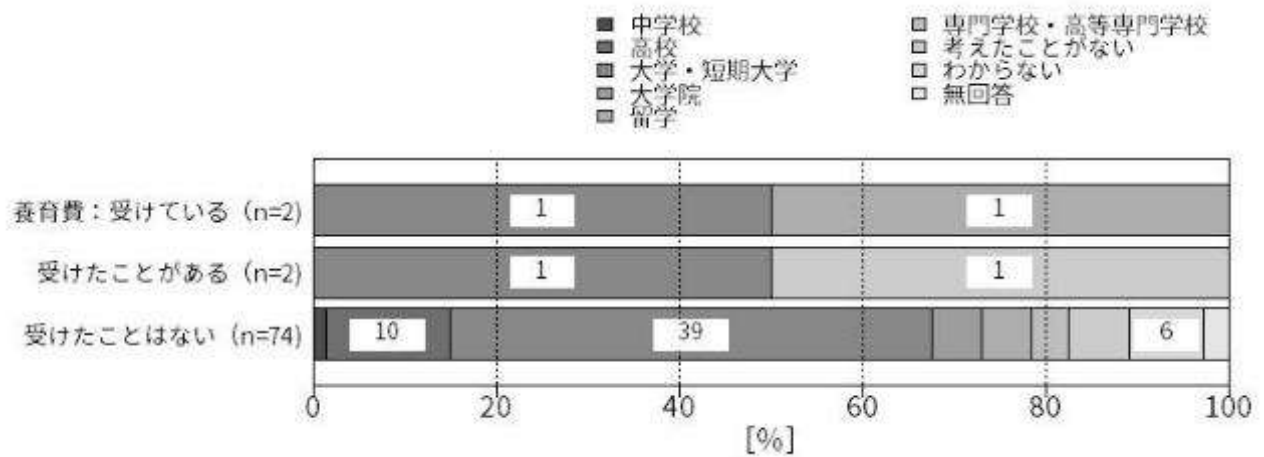


図 82. 養育費の受給別に見た、子どもについて経済的な理由でできなかったこと
 ＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

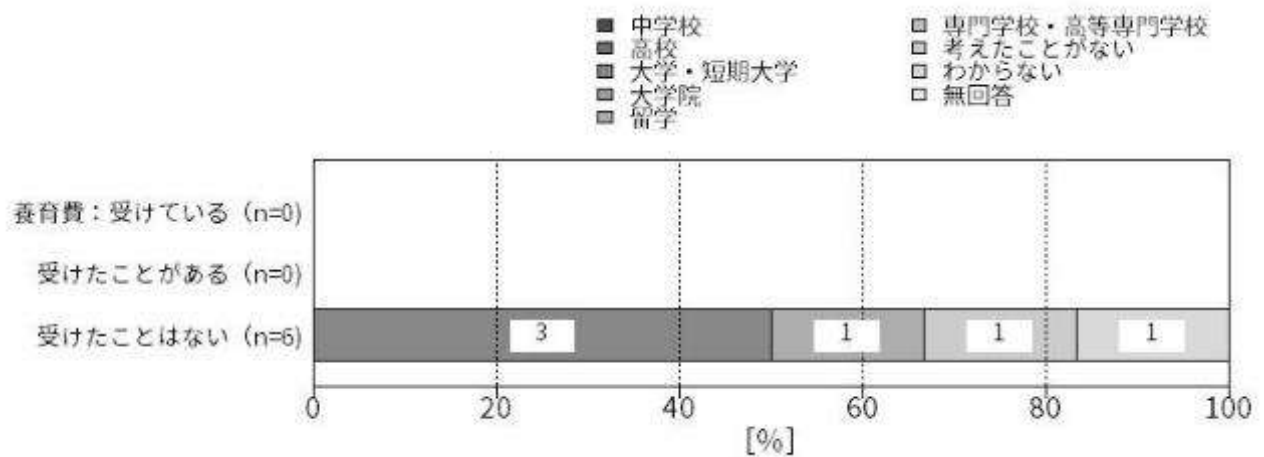
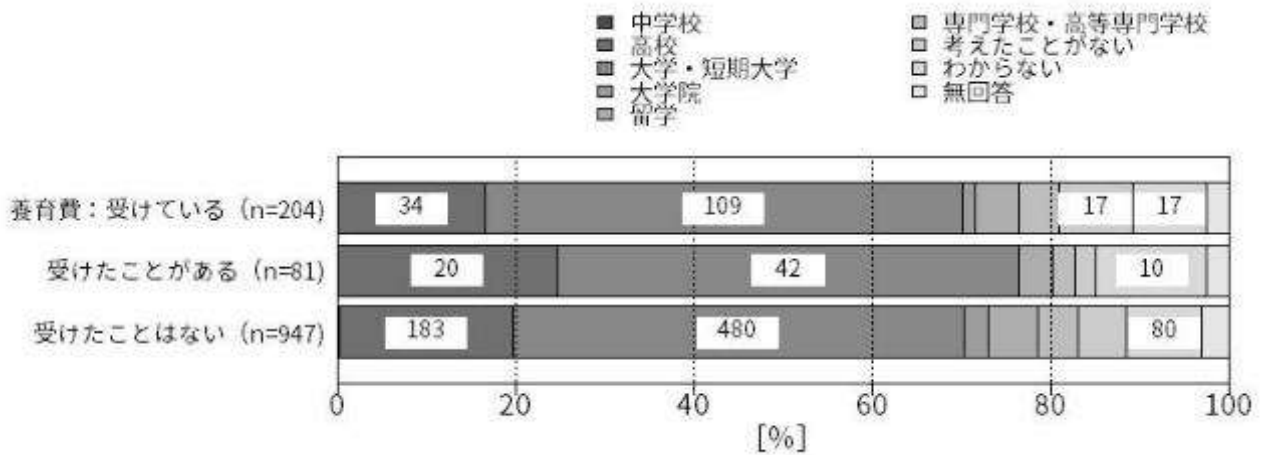


図 83. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、子の進学先希望（問 30-3-9×問 32）＜母子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

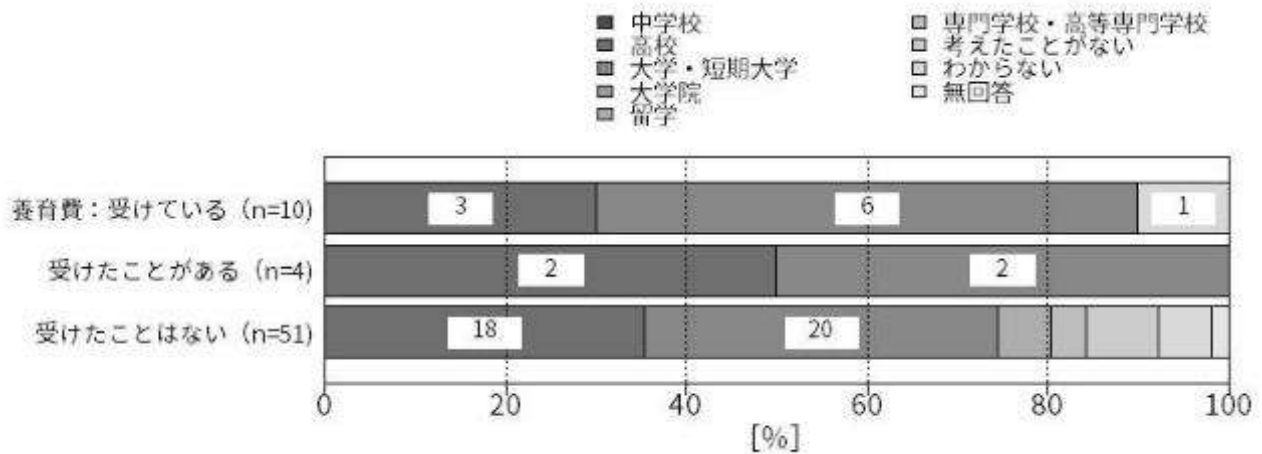
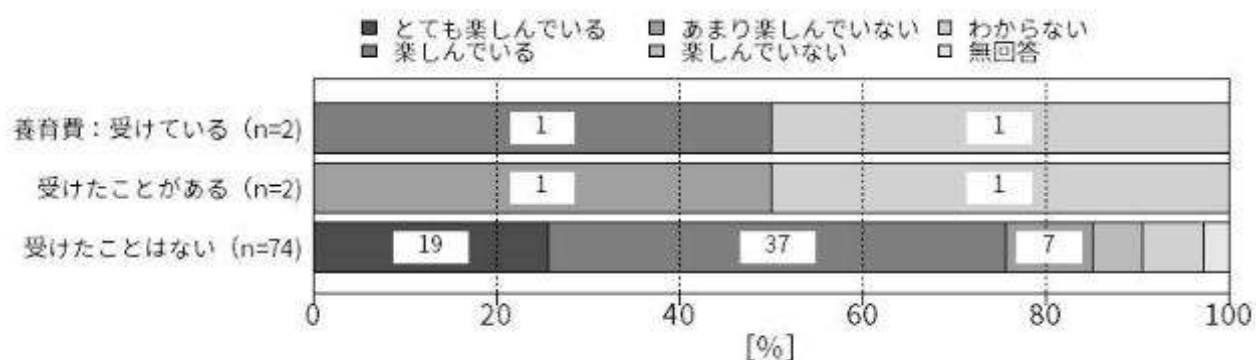


図 84. 養育費の受給別に見た、子の進学先希望
＜母子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は人数が少ないため、比較して傾向を述べることはできない。

養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる（問 30-3-9×問 36-1）＜父子世帯＞

＜大阪市 24 区＞



＜大阪市住之江区＞

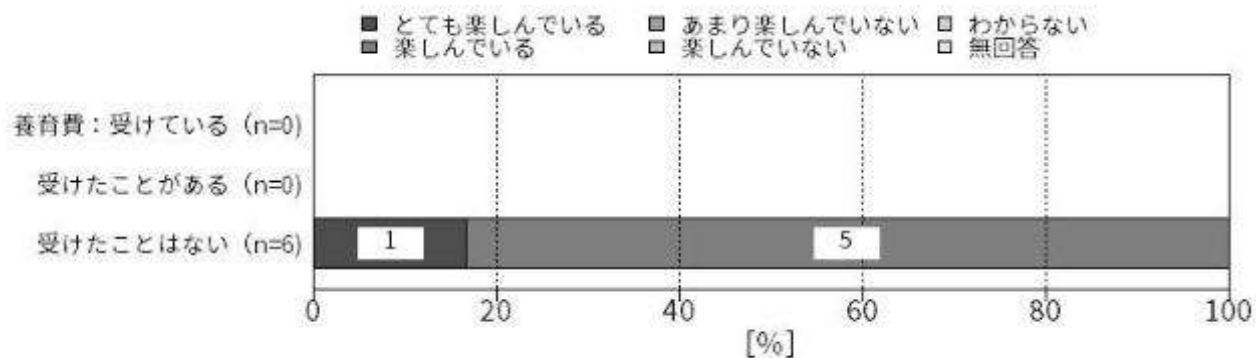


図 85. 養育費の受給別に見た、心の状態（１）生活を楽しんでいる
＜父子世帯＞

養育費を受けている世帯・受けたことがある世帯は回答がなかったため、比較して傾向を述べることはできない。